



平成 22年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22年 7月 5日

要請番号(JL 512-10-B-30)

調査者名: 高部 信男

国名	職種/指導科目 (コード 6901)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ガーナ	職種 理数科教師	◎新規 ○交替 代目	◎2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 1
	指導科目			2	23 / 2
	職種(英) Science & Mathematics Education			3	/
				年 月 日から	

プログラム番号・名 512000000002 プロジェクト名 産業人材育成

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education
	2) 配属先名 (日本語) ボドウェサンゴ高等学校 (英語) Bodwesango Senior High School
	3) 任地 アシヤンティ州 フォメナ 首都(アクラ)から 北西 方向 300 Km 主要都市(クマン)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 生徒数509名、教員数28名の高校。年間予算3,400万円で運営されている。校長は、チーフを兼任している(Chief of Kokofu Traditional Area)。海外ボランティアを受け入れた実績は無い。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) アダンシノース郡は、JICA現職教員政策実施支援計画(INSETプロジェクト)のパイロット郡であり、重要な教育拠点になっている。日本で研修を受けた者も多く、協力し合いながら、よい成果・影響を導き出すことができる地域環境である。郡内の高校において、現状、発展が最も望まれるのが同校で、特に理数科教育においては、JOCVの要請が強く望まれている。	
	2) 期待される具体的業務内容 1. 高校の化学と数学の授業を受け持つ(学年・授業時間数は配属先との相談で決定する)。 2. 卒業のための統一テストが実施されているので、その試験分析、試験対策のための指導を行う。 3. 学校行事を含め、各種活動において、同僚教員と協力し、参画する。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コンピュータ室、化学室、数学教材	

資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚教員:理数科担当2名 指導対象:中学を卒業した生徒たち(15~20歳)	5) 業務使用言語 ◎ 英語 () ○ (チュイ語)	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
------	--	--------------------------------------	--

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由
	性別 男性 性別理由: 配属先の希望
	学歴 大卒 理系 学歴理由:
	経験 実務経験 経験理由:
	理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ◎無 ○車輦 ○単車 ○自転車	a		x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(熱帯) 気温(25-35℃位)	電気(□安定 ☑不安定 □なし)
	電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(□安定 ☑不安定 □なし)



平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 8 月 11 日

要請番号(JL 512 - 10 - B - 31)	調査者名: 高部 信男
------------------------------	-------------

国名	職種/指導科目 (コード 6901)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ガーナ	職種 理数科教師 指導科目	◎新規 ○交替 代目	◎2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 1
	職種(英) Science & Mathematics Education 指導科目(英)			2	23 / 2
	3			/	

プログラム番号・名 5120000000002 プロジェクト名 産業人材育成

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education
	2) 配属先名 (日本語) ガーナ高等学校 (英語) Ghana Senior High School
	3) 任地 ノーザン州タマレ 首都(アクラ)から 北 方向 660 Km 主要都市(タマレ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.1 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1960年創立で生徒数は1769名、教師数は78名である。一般文系、一般理系、農業、ビジネスそれに家政の5コースがあり、サイエンスリソースセンター設置校である。この地区では有数の大規模寮制進学校でもある。これまでに海外からのボランティアを受け入れた経験は無い。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 理数科教師の深刻な不足は緩和されつつあるが、理数科教育の質の向上が進まないことから隊員の要請となった。教員不足を補うだけでなく、同僚教員の教授力や学校の改善につながるような動きが期待される。サイエンスリソースセンター設置校で、実験機材は比較的揃っており、この活用も期待されている。また、同地区はJICAのINSETプロジェクト(現職教員研修政策実施支援計画)のパイロット地区であり、このプロジェクトに関連した活動も期待される。		
	2) 期待される具体的業務内容 1. 物理または化学を週12コマ程度担当する(担当科目は派遣後に配属先と協議の上決定)。 2. 生徒の理解や興味を引き出す授業にするため、教材や実験を有効に用いた授業が期待される。 3. 同僚教師に生徒の理解や興味を引き出す教材や実験の紹介をする。 4. ガーナ派遣中の他の理数科隊員(特に近隣派遣隊員)と連携して、研修会や実験ショーなどのガーナ理数科教育向上のための活動を行う。 5. 近隣の小中学校に出向き、教材や実験の紹介を行うなど、現職教員研修と連携した活動ができるとなおよい		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 サイエンスリソースセンター(実験室3室)が所有する実験器具並びに薬品。		

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚現地理数科教員:16名(30~50代、大卒) 指導対象者:中学校を卒業した学生	5) 業務使用言語 ◎ 英語 () ○ その他 (ダバニ語)	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
--	---	--

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	・学歴 大卒 理系	性別理由: 学歴理由: 現地高校教員の資格要件であるため
	・経験 実務経験 2年以上	経験理由:
	・中・理または数の教諭免許	理由: 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ◎無 ○車輜 ○単車 ○自転車	a		x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域	気候(サバンナ) 気温(20-40℃位)	電気(□安定 ☑不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(□安定 ☑不安定 □なし)



平成 22年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22年 8月 11日

調査者名: 高部 信男

要請番号(JL 512-10-B-32)

国名	職種/指導科目 (コード 6901)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ガーナ	職種 理数科教師	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ 1ヶ月	1	23 / 1
	指導科目			2	23 / 2
	職種(英) Science & Mathematics Education			3	/
	指導科目(英)				年 月 から

プログラム番号・名 512000000002 プロジェクト名
産業人材育成

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education
	2) 配属先名 (日本語) カレオ高等技術学校 (英語) Kaleo Senior High Technical School
	3) 任地 アッパーウエスト州カレオ 首都(アクラ)から 北西 方向 750 Km 主要都市(ワ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1991年創立、生徒数645名、教員数29名の高等技術学校。工業、農業、家政の3科からなる。化学を担当するPeace Corp(残り任期1年)と、ICT(情報)を担当するドイツ人ボランティアが現在、派遣されている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 高校の学制が3年から4年に移行されており、2010年度は卒業生が出ず、1学年分の生徒数が増になることから、教師不足が予想される。特に、校内の理数科分野の教員の数と質は十分ではないため、ボランティア投入が求められている。教師不足を補うのみではなく、同僚教師への教授力や学校の改善につながるような働きが期待される。	
	2) 期待される具体的業務内容 1. 高校2年生の化学または生物を担当する。(授業時間数は派遣後に配属先と協議の上決定する) 2. 実験・教材を活用し「わかる授業」を展開し、理数科目への関心を導く。 3. 高校卒業時、実施される「西アフリカ統一試験」の分析・指導を行う。 4. 理数科教師隊員(特に同地域派遣隊員)と連携し、授業研究・教材活用等に関するワークショップを開催する。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 実験室、実験器具、PC	
4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚現地人理科教員:2名 指導対象者:中学校を卒業した生徒	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ その他 ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	性別理由:	
	・学歴 大卒 理系	学歴理由: 現地高校教員の資格要件であるため
	・経験 指導経験 2年以上	経験理由:
	理由:	
	理由:	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車	a		x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域	気候(サバンナ) 気温(20-40℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし) 電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)
------	---



平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 8 月 9 日

要請番号(JL 515 - 10- B- 13)

調査者名: 地守ひずる

国名	職種/指導科目 (コード 6901)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ケニア	職種 理数科教師	◎新規 ○交替 代目	◎2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 1
	指導科目			2	23 / 2
	職種(英) Science & Mathematics Education 指導科目(英)			3	23 / 3

プログラム番号・名 5150000000012 プロジェクト名
 初中等教育の拡充(理数科教育の質の向上)プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education
	2) 配属先名 (日本語) ムランゴ女子中等学校 (英語) Mulango Girls High School
	3) 任地 イースタン州キツイ県キツイ 首都(ナイロビ)から 南東 方向 150 Km 主要都市(キツイ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.2 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1961年に女子校として開始された全寮制の4年生中等学校。日本の中学校、高校に相当する学校である。全校生徒数580名、各学年3クラスの全12クラス。教師数26名。JICAが実施した「中等理数科教員強化プロジェクト」の地域センターとして選定され、夏休みを利用し理数科教師の再訓練が実施されている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 中等理数科教員強化プロジェクトの効果が有り、理数科教師の理論だけでなく実験への取り組みが徐々に増えてきている。同教師への実験に対する取り組みをさらに推進するため、実験に対するアイデア、助言ができるボランティアが求められ、今回の要請に至った。		
	2) 期待される具体的業務内容 ボランティアは以下の業務を行う。 1. 化学もしくは生物の授業を週8時間程度担当。 2. 授業において実験を多く取り入れるための助言。 3. コンピュータ操作(ワード、エクセル等)の生徒への指導。 教科の担当については校長等相談の上決定する。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 実験室3つ(物理、化学、生物)、実験器具		

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 全教師26名 化学教師2名 (大学卒) 生物教師2名 (大学卒) 物理教師2名 (大学卒)	5) 業務使用言語 ◎ 英語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
--	-----------------------------------	--

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	性別理由:
	・教諭免許 中高・理	学歴理由: 配属先の提示条件
	・学歴 大卒	経験理由: 配属先の提示条件
	・経験 指導経験	理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ◎無 ○車輦 ○単車 ○自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)
概地 気候(乾燥) 気温(15-35℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし)
況域 電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)



平成 22年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22年 7月 8日

要請番号(JL 524-10-B-12)

調査者名: 内蘭 清

国名	職種/指導科目 (コード 6901)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
マラウイ	職種 理数科教師 指導科目	○新規 ●交替 4代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 3
	職種(英) Science & Mathematics Education 指導科目(英)			2	/
				3	/
プログラム番号・名 5240000000002		プロジェクト名 中等教育質向上			

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 教育科学技術省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education, Science and Technology
	2) 配属先名 (日本語) バラカ中等学校 (英語) Balaka Secondary School
	3) 任地 バラカ 首都(リロンゲ)から 南東 方向 200 Km 主要都市(バラカ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0.2 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 日本の中学3年生から高校3年生に相当する4年制の政府系寮制中等学校。年間予算は約540万円。1年生は2クラス、他の3学年は3クラスずつあり、総生徒数は約680名。 現在、2010年2月より理数科教師隊員が教学指導で活動中。同学区内の他校(約15km先)では、2010年8月より理数科教師隊員1名が物理・化学指導で活動開始予定。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 中等学校における理数科学力向上のため、質のよい理数科授業の提供が期待されている。 また現在、教育省はJICA支援のもと、全国各地域での現職理数科教員の研修(現職理数科教員再訓練: Strengthening of Mathematics and Science in Secondary Education(SMASSE))を実施しており、その一環として地域の学区(7校)単位で行う教員研修会に協力することも期待されている。 前任者は現在数学の授業を担当しているが、それに加えて今後は近隣校の教師との技術的な交流を始める予定である。		
	2) 期待される具体的業務内容 1.配属校において、主に数学を週10ピリオド程度担当する。 2.SMASSEの一環として、以下の活動を通じて学区内の理数科教育向上を目指す。 (1)学区内の他校を定期的に訪問し、同教科の現地教師を授業準備、授業を通してサポートする。 (2)学区レベル、学校レベルでの教員研修会の実施を教科技術的にサポートする。 (3)年1回のSMASSE教員研修(2週間)に同僚教師と共に参加し、上述の活動にフィードバックを行う。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 グラフ用黒板、黒板用コンパス・定規・分度器など		
要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 全教師29名中、理数科専門教師11名。 全生徒数約680名(15~20歳、日本の中学及び高校レベル)。	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ その他 ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	性別理由:	
	・学歴 大卒 理系	学歴理由: 中等学校教員は大卒が資格条件
	・経験 指導経験	経験理由: 業務上必要
	理由:	
	理由:	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輦 ○単車 ●自転車	a	P	x

学区内他校の巡回指導をする
 * 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (○:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(サバンナ) 気温(10-30℃位)	電気(□安定 ☑不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 ☑不良 □なし)	水道(□安定 ☑不安定 □なし)



平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 7 月 8 日

要請番号(JL 524 - 10- B - 13)

調査者名: 内 菌 清

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
マラウイ	職種 理数科教師 (コード 6901)	○新規 ◎交替 2 代目	◎2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1	23 / 2	年 月 から
	職種(英) Science & Mathematics Education 指導科目(英)			2	23 / 3	
		3	/			

プログラム番号・名 5240000000002 プロジェクト名
中等教育質向上

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育科学技術省 (受入機関名)(英語) Ministry of education, Science and Technology
	2) 配属先名 (日本語) セント・アンソニー中等学校 (英語) St.Anthony Community Day Secondary School
	3) 任地 トンドウエ 首都(リロングエ)から 南東 方向 300 Km 主要都市(ソンバ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 日本の中学3年生から高校3年生に相当する4年制の中高等学校。当初は遠距離教育センターとして1981年に設立、その後中高等学校に変更された。年間予算は約70万円。各学年2クラスずつ、総生徒数は約470名。現在、2009年11月より理数科教師隊員が物理・化学指導で活動中。又、同学区内の他校(約10km先)では、2010年8月より理数科教師隊員1名が数学等指導で活動開始予定。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 中高等学校における理数科学力向上のため、質のよい理数科授業の提供が期待されている。 また現在、教育省はJICA支援のもと、全国各地域での現職理数科教員の研修(現職理数科教員再訓練: Strengthening of Mathematics and Science in Secondary Education (SMASSE))を実施しており、その一環として地域の学区(7校程度)単位で行う教員研修会に協力することも期待されている。 前任者は現在物理・化学の授業を担当しているが、それに加えて今後は近隣校の教師との技術的な交流を始める予定である。
	2) 期待される具体的業務内容 1. 配属校において、主に物理・化学を週10ピリオド程度担当する。 2. SMASSEの一環として、以下の活動を通じて学区内の理数科教育向上を目指す。 (1) 学区内の他校を定期的に訪問し、同教科の現地教師を授業準備、授業を通してサポートする。 (2) 学区レベル、学校レベルでの教員研修会の実施をサポートする。 (3) 年1回のSMASSE教員研修(2週間)に同僚教師と共に参加し、上述の活動にフィードバックを行う。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 中学程度の基本的な実験器具および薬品

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 全教師17名中、理数科専門教師2名。 全生徒数約470名(15~20歳、日本の中学及び高校レベル)。	5) 業務使用言語 ◎ 英語 () ○ その他 ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
---	--	--

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	性別理由:
	・学歴 大卒 理系	学歴理由: 教員として活動する上での必須条件
	・経験 指導経験	経験理由: 業務上必要
		理由:
		理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
◎有 ○無 ○車輦 ○単車 ◎自転車	a	P	x

学区内他校の巡回指導をする
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(サバンナ) 気温(10~30℃位)	電気(□安定 ☑不安定 □なし)
	電話(□インターネット可 ☑通話可 ☑不良 □なし)	水道(□安定 □不安定 ☑なし)



平成 22年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(JV 日青 SV 日SV)
 短期(JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22年 3月 12日

要請番号(JL 524-10-B-31)

調査者名: 内蘭 清

国名	職種/指導科目 (コード 6901)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
マラウイ	職種 理数科教師	◎ 新規 ○ 交替 代目	◎ 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	23 / 1
	指導科目			2	23 / 2
	職種(英) Science & Mathematics Education			3	23 / 3
指導科目(英)				年 月 から	

プログラム番号・名 524000000002 プロジェクト名 SMASSE連携ボランティアプロジェクト
 中等教育質向上

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育科学技術省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education, Science and Technology
	2) 配属先名 (日本語) カブドゥラ中高等学校 (英語) Kabudula Community Day Secondary School
	3) 任地 カブドゥラ 首都(リロングウェ)から 北西 方向 60 Km 主要都市(リロングウェ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 日本の中学3年生から高校3年生に相当する4年制の中高等学校。当初は遠距離教育センターとして設立されたが、1998年に中高等学校に変更された。年間予算は約60万円。各学年1クラスずつで、総生徒数は約250名。同学区内の他校では、2009年5月より理数科教師隊員1名が数学指導で活動中。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 中高等学校における理数科学力向上のため質のよい理数科授業の提供が期待されている。 また現在、教育省はJICA支援のもと、全国各地域での現職理数科教員の研修が定期的に行う取り組み(現職理数科教員再訓練: Strengthening of Mathematics and Science in Secondary Education (SMASSE))を開始しており、その一環として地域の学区(7校程度)単位で行う教員研修会に協力することも期待されている。
	2) 期待される具体的業務内容 1. 配属校において、主に物理・化学を週10ピリオド程度担当する。 2. SMASSEの一環として、以下の活動を通じて学区内の理数科教育向上を目指す。 (1) 学区内の他校を定期的に訪問し、同教科の現地教師を授業準備、授業を通してサポートする。 (2) 学区レベル、学校レベルでの教員研修会の実施を教科技術的にサポートする。 (3) 毎学期後に教育行政区事務所に学区の研修状況を報告する。 (4) 年1回のSMASSE教員研修(2週間)に同僚教師と共に参加し、上記(1)(2)などの参考にする。

要 請 概 要	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 試験管、ヨウ素溶液、バネ量り等。
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 全教師7名中、理数科専門の教師はいない。 全生徒数約250名(14~20歳、日本の中学および高校レベル)

5) 業務使用言語 ◎ 英語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
-----------------------------------	--

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由
	性別理由:
	・学歴 大卒 理系 学歴理由: 中高等学校教員は大卒が資格条件
	・経験 指導経験 経験理由: 業務上必要
	理由:
	理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
◎ 有 ○ 無 ○ 車輦 ○ 単車 ◎ 自転車	a	P	x

* 研修等(H:障がい者施設研修, A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト, N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能, ×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域	気候(サバンナ) 気温(10-30℃位) 電気(☐安定 ☐不安定 ☑なし) 電話(☐インターネット可 ☑通話可 ☑不良 ☐なし) 水道(☐安定 ☐不安定 ☑なし)
------	--



平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 8 月 10 日

要請番号(JL 527 - 10- B - 09)

調査者名: 白田 貴史

国名	職種/指導科目 (コード 6901)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ナミビア	職種 理数科教師	○新規 ◎交替 2 代目	◎2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 3
	指導科目			2	/
	職種(英) Science & Mathematics Education			3	/
	指導科目(英)				年 月 から

プログラム番号・名 5270000000008 プロジェクト名
基礎教育改善

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education
	2) 配属先名 (日本語) ルアカナ上級職業中学校 (英語) Ruacana Vocational Senior Secondary School
	3) 任地 オムサティ州ルアカナ 首都(ヴイントフック)から 北 方向 860 Km 主要都市(オンヤカティ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 2 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同国北西端に位置し、Grade 8~12(日本の中~高に相当)の生徒を対象とした一部寮制男女共学公立中学校。生徒数 570名程度(男女比ほぼ半々)で寮生510名程度。教員数23名で25から50歳程度。 年間予算額 N\$166,800.(US\$27,800.)程度。外国援助としてはJOCV隊員2名(理数科教師)配属のみ。(うち一名は2009年9月まで活動中)

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 1990年の独立以降、国造りの基礎として国民教育、特に次世代を担う若年層の基礎教育に重点が置かれており、特に理数科教育の充実是不可欠と考えられるが、絶対的な人材難から良質な教員確保がままならないのが実情といえる。本件要請は、隊員配属によりこの状況を打開し、教育手法の改善、教員の質的向上に資すると共に、日本という馴染みのない異文化に接する機会・刺激を得ることを目的とする。		
	2) 期待される具体的業務内容 ・同校 Grade 8~12 (日本の中高レベル)の生徒を対象に同校教師の一員として授業を担当。 ・受け持つクラス・単元数などについては、赴任時期・赴任時の同校事情などにより、隊員・学校間の協議に基づいてフレキシブルに決定される。 ・Word、Excel など基本的PC操作・活用方法についての生徒・教職員への指導・助言なども求められる。 ・スポーツ・文化クラブ活動など課外活動も期待される。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 教材一式。PC教室、PC30台、PC周辺機器若干。		
要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 配属先スタッフ: 上述教員、高卒~大卒程度。 指導対象者: Grade 8 ~ 12 の生徒。	5) 業務使用言語 ◎ 英語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	・性別 男性	性別理由: 配属先提供住居事情による。
	・学歴 大卒 理系	学歴理由: 同僚現地教員との学歴バランスによる。
	・経験 実務経験 2年以上	経験理由: 教師として求められるレベルが高い。
	理由:	
	理由:	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ◎無 ○車輛 ○単車 ○自転車			×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域	気候(乾燥高原サバンナ気候) 気温(10~40℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)



平成 22年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22年 7月 5日

要請番号(JL 545-10-B-02)

調査者名:佐藤由理

国名	職種/指導科目 (コード 6901)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ウガンダ	職種 理数科教師	○新規 ◎交替 3代目	◎2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 2
	指導科目			2	23 / 3
	職種(英) Science & Mathematics Education			3	/
	指導科目(英)				年 月 日から

プログラム番号・名 545000000014 プロジェクト名
中等理数科教育強化

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 教育スポーツ省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education and Sport
	2)配属先名 (日本語) ナマガビ中等学校 (英語) Namagabi Secondary School
	3)任地 カウンガ県カウンガ 首都(カンバラ)から 北東 方向 60 Km 主要都市(カウンガタウン)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0.2 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 生徒数約1,400名(寮生、通学生混合)、共学のイスラム系公立中等学校。日本の中等学校相当のOレベル4年と、高等学校相当のAレベル2年の6学年。年間予算は約30万US\$。 現在は2代目のボランティアが活動中。

1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
同国では、主に理数科教育において、これまで主流であった暗記中心の学習法に実験・実習などを取り入れ、学習効果の向上をめざす取り組みがなされている。同校はこのような取り組みに対する関心が高く、ボランティアは同僚教師と協力し授業を通して生徒の理数科への興味と理解の促進、教授技術の向上についての同僚教師との協議が求められている。前任者は、1年生の数学を同僚教師と分担。

2)期待される具体的業務内容
1. 数学もしくは物理の授業を同僚教師と分担もしくはチームティーチングで担当する。
2. 積極的に実習・実験を導入した授業が期待されている。
3. 課外活動への参加と協力
4. 教師ボランティアの分科会に参加し、その成果を配属先に還元する。

3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
教室内の一般教具

4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚理数科教師 約10名(全員大卒以上) 年齢 30~50代	5)業務使用言語 ◎ 英語 () ○ ()	6)選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
--	----------------------------------	---------------------------------------

資格条件
条件(資格、免許、性別)及びその理由
性別理由:
学歴理由:
経験理由:
理由:
理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ◎無 ○車輦 ○単車 ○自転車			×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域 気候(熱帯一亜熱帯) 気温(15~30℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし)
電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)



平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 7 月 5 日

調査者名:佐藤由理

要請番号(JL 545 - 10- B - 03)

国名	職種/指導科目 (コード 6901)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
ウガンダ	職種 理数科教師	○新規	◎2年	1	23 / 2	
	指導科目			◎交替	2	23 / 3
	職種(英) Science & Mathematics Education				3	/
	指導科目(英)	3 代目	○ヶ月			

プログラム番号・名 5450000000014 プロジェクト名
 中等理数科教育強化

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育スポーツ省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education and Sport
	2) 配属先名 (日本語) カデュガラ中等学校 (英語) Kaddugala Secondary School
	3) 任地 マサカ州カデュガラ 首都(カンバラ)から 西 方向 120 Km 主要都市(マサカタウン)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 生徒数約600名(寮生100名、通学生500名)、教師数約40名の共学のイスラム系私立中等学校。日本の中等学校相当のOレベル4年と、高等学校相当のAレベル2年の6学年。 現在は2代目のボランティアが活動中。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同国では主に理数科教育において、これまで主流であった暗記中心の学習法に実験・実習などを取り入れ、学習効果の向上をめざす取り組みがなされている。同校はこのような取り組みに対する関心が高く、ボランティアは同僚教師と協力し授業を通して生徒の理数科への興味と理解の促進、教授技術の向上についての同僚教師との協議が求められている。また同校ではボランティアに課外活動、スポーツなどを通して生徒との積極的な交流を望んでいる。 前任者は、1年生の数学を同僚教師と単元を決めて分担。		
	2) 期待される具体的業務内容 1. 数学もしくは理科3教科(物理・化学・生物)のうち得意なものの授業を同僚教師と分担もしくはチームティーチングで担当する。 2. 積極的に実習・実験を導入した授業が期待されている。 3. 課外活動への参加と協力 4. 教師ボランティアの分科会に参加し、その成果を配属先に還元する。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 教室内の一般教具		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚理数科教師8名 年齢 30~50代	5) 業務使用言語 ◎ 英語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由
	性別理由:
	学歴理由:
	経験理由:
	理由: ・中・理または数の教諭免許
	理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ◎無 ○車輦 ○単車 ○自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域	気候(熱帯一亜熱帯) 気温(15~30℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし) 電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)
------	--

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 7 月 5 日

要請番号(JL 545 - 10 - B - 04)	調査者名: 佐藤由理
------------------------------	------------

国名	職種/指導科目 (コード 6901)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ウガンダ	職種 理数科教師	○新規 ●交替 4 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 3
	指導科目			2	/
	職種(英) Science & Mathematics Education			3	/
	指導科目(英)				年 月 から

プログラム番号・名 5450000000014 プロジェクト名 中等理数科教育強化

1) 受入省庁名(日本語) 教育スポーツ省
(受入機関名)(英語) Ministry of Education and Sport

2) 配属先名 (日本語) ブクルラ女子中等学校
(英語) Bukulula Girl's Secondary School

3) 任地 マサカ県ブクルラ
首都(カンバラ)から 西 方向 110 Km
主要都市(マサカタウン)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
生徒数約250名(ほとんどが寮生)、教師数30名弱の女子中等学校。日本の中等学校相当のOLレベル4年と、高等学校相当のALレベル2年の6学年。同校はJICAが理数科教育強化として協力を行っているプログラムのマサカ県のセンター校のひとつで、実験室、図書館などの設備も比較的整っている。
現在は3代目のボランティアが活動中。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
同国では主に理数科教育において、これまで主流であった暗記中心の学習法に実験・実習などを取り入れ、学習効果の向上をめざす取り組みがなされている。同校はこのような取り組みに対するJICAの協力プログラムのセンター校でもあり関心が高く、ボランティアは同僚教師と協力し授業を通して生徒の理数科への興味と理解の促進、教授技術の向上についての同僚教師との協働が求められている。また同校では女性の社会進出を生徒にアピールするため女性ボランティアを求めている。
前任者は、1年生の数学と体育を同僚教師と分担。

2) 期待される具体的業務内容
1. 数学もしくは理科3教科(物理・化学・生物)のうち得意なものの授業を同僚教師と分担もしくはチームティーチングで担当する。
2. 積極的に実習・実験を導入した授業が期待されている。
3. 課外活動への参加と協力
4. 教師ボランティアの分科会に参加し、その成果を配属先に還元する。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
教室内の一般教具、理科実験器具一般

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚教師約30名 年齢 20~50代	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (I/M:) □ (I/M:)
---	-----------------------------------	--

条件(資格、免許、性別)及びその理由

・性別 女性 性別理由:

学歴理由:

経験理由:

・中・理または数の教諭免許 理由:

理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修, A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト, N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (○:現職教員特別参加制度での派遣が可能, x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域 気候(熱帯一亜熱帯) 気温(15~30℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし)
電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)



平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 7 月 5 日

要請番号(JL 545 - 10- B - 05)

調査者名:佐藤由理

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ウガンダ	職種 理数科教師 (コード 6901)	○新規 ◎交替 3 代目	◎2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV		
	指導科目			1	23 / 1	日系/短期等 年 月 から
	職種(英) Science & Mathematics Education			2	23 / 2	
指導科目(英)	3	23 / 3				

プログラム番号・名 5450000000014 プロジェクト名
 中等理数科教育強化

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 教育スポーツ省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education and Sport
	2)配属先名 (日本語) ミティアナ中等学校 (英語) Mityana Secondary School
	3)任地 ミティアナ県ミティアナ 首都(カンバラ)から 西 方向 70 Km 主要都市(ミティアナタウン)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0.5 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 生徒数約1500名(寮/通学)、教師数約80名の公立共学中等学校。日本の中等学校相当のOレベル4年と、高等学校相当のAレベル2年の6学年。同校はJICAが理数科教育強化として協力を行っているプログラムのミティアナ県のセンター校で、実験室などの設備も比較的整っている。 現在は2代目のボランティアが活動中。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同国では主に理数科教育において、これまで主流であった暗記中心の学習法に実験・実習などを取り入れ、学習効果の向上をめざす取り組みがなされている。同校はこのような取り組みに対するJICAの協力プログラムのセンター校でもあり関心が高く、ボランティアは同僚教師と協力し授業を通して生徒の理数科への興味と理解の促進、教授技術の向上についての同僚教師との協働が求められている。 前任者は、数学と物理の授業を同僚教師と協働して行っている。		
	2)期待される具体的業務内容 1. 数学もしくは理科3教科(物理・化学・生物)のうち得意なものの授業を同僚教師と分担もしくはチームティーチングで担当する。 2. 積極的に実習・実験を導入した授業が期待されている。 3. 課外活動への参加と協力 4. 教師ボランティアの分科会に参加し、その成果を配属先に還元する。		
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 教室内の一般教具、理科実験器具一般		

資 格 条 件	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚理数科教師約10名	5)業務使用言語 ◎ 英語 () ○ ()	6)選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
	性別理由:		
	学歴理由:		
経験理由:			
理由:			
理由:			

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ◎無 ○車輦 ○単車 ○自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域	気候(熱帯一亜熱帯) 気温(15~30℃位) 電気(☐安定 ☑不安定 ☐なし)
	電話(☐インターネット可 ☑通話可 ☐不良 ☐なし) 水道(☐安定 ☑不安定 ☐なし)



平成 22年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22年 8月 12日

要請番号(JL 545-10-B-30)

調査者名:佐藤 由理

国名	職種/指導科目 (コード 6901)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ウガンダ	職種 理数科教師	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	23 / 1
	指導科目			2	23 / 2
	職種(英) Science & Mathematics Education			3	23 / 3
	指導科目(英)				年 月 から

プログラム番号・名 545000000014 プロジェクト名
 中等理数科教育強化

1) 受入省庁名(日本語) 教育スポーツ省
 (受入機関名)(英語) Ministry of Education and Sports

2) 配属先名 (日本語) バリバセカ中等学校
 (英語) Balibaseka Secondary School

3) 任地 カチリ
 首都(カンバラ)から 北西 方向 25 Km
 主要都市(カンバラ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 通学生と寮生の混合した中等学校。日本の中学、高校にあたる6年制の学校である。生徒数約250名、教員数21名。年間
 予算14万米ドル。2009年に短期JOCV(青少年活動)が派遣され、コンピュータの指導を中心とした活動をおこなった。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 同校には短期JOCV(青少年活動)が派遣され、コンピュータの授業をはじめ、体育の授業や課外授業での日本語教室や
 空手教室、校内菜園などの支援活動をおこなってきた。同校は今後、理科の分野での教育を強化したいとの希望がある。
 座学を中心とした暗記重視の授業となっている現状ではあるが、実験等の体験型の授業を紹介してほしいとの要望があっ
 た。よって、3代目となる本件では職種を青少年活動から理数科教師に変更し、理科の授業に特化した活動を想定してい
 る。

2) 期待される具体的業務内容
 1. 日本の中学、高校レベルの理科(物理、化学、生物)の授業をおこなう。
 ・材料が十分手に入る状況ではないが、工夫しながら、現地で導入できる実験を紹介する。
 2. コンピュータの授業をサポートする。
 ・タイピングからマイクロソフトオフィスの操作等の授業の補助
 3. 課外授業での科学クラブの立ち上げ
 ・学習指導要領にこだわらず、理科の面白さを紹介する。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 特になし

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル 同僚教師 9名 20歳代~40歳代	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
---	-----------------------------------	--

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:	
・学歴 大卒 理系	学歴理由: 同僚教師と同等レベル
・経験 実務経験 2年以上	経験理由: 単独で授業をおこなうため
	理由:
	理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輛 ○単車 ●自転車			×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (○:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 気候(亜熱帯) 気温(22-28℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし)
 況域 電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 7 月 8 日

要請番号(JL 548 - 10 - B - 05)

調査者名: 五味 香代子

国名	職種 / 指導科目 (コード 6901)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
タンザニア	職種 理数科教師	○新規 ●交替 3 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 3
	指導科目			2	/
	職種(英) Science & Mathematics Education 指導科目(英)			3	/
				年 月 日から	

プログラム番号・名 5480000000006 プロジェクト名
教育のアクセス向上及び質の向上支援プログラム

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 教育職業訓練省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education and Vocational Training
	2) 配属先名 (日本語) キランガランガ中等学校 (英語) Kilangalanga Secondary School
	3) 任地 プワニ州ムランディージ 首都(ダルエスサラーム)から 西 方向 60 Km 主要都市(ダルエスサラーム)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1995年設立の公立の共学校。年間予算は約520万円。2010年6月現在の教師数は約30名、生徒数は約800名。 現在Oレベル(中学2年～高校2年程度)のみであるが、将来Aレベル(高校3年～大学教養課程程度)校への変更が計画されている。2010年2月より理数科教師JOCVが1名活動中である。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) タンザニアでは2004年から中等教育開発計画(SEDP)が実施され、生徒の「学校へのアクセス向上」を図るため、中等学校新設が進められたが、同国の理数科教師不足は依然として解決できておらず、人的支援及び質の向上を目的として、今回JOCV要請があげられた。なお、2009年以降、教員養成制度強化支援(INSET)として、理数科科目の質向上を目的に教師研修を実施してきており、同研修を受けた理数系教師らのフォローアップも期待されている。		
	2) 期待される具体的業務内容 1. Oレベルの生徒に対して、数学もしくは物理の授業を週20時間程度受け持つ。 (赴任時の教員配置状況によっては授業科目や時限数は変更する可能性もある) 2. 課外活動や学校の業務当番(Teacher's on duty)を受け持つことも期待されている。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 実験室、実験器具		
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 生徒数: Oレベル 800名 教師数 全体: 30名 理数科科目: 8名(非常勤教師、JOCV含)	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ スワヒリ語 ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由		

資格条件	性別理由:
	学歴理由: 配属先からの提示条件 ・学歴 大卒 理系
	経験理由:
	理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域	気候(海岸性気候) 気温(20~35℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし) 電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)
------	---



平成 22年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(JV 日青 SV 日SV)
 短期(JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22年 7月 8日

要請番号(JL 548-10-B-06)	調査者名:五味 香代子
------------------------	-------------

国名	職種/指導科目 (コード 6901)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
タンザニア	職種 理数科教師	○新規 ○交替 3 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	23 / 3
	指導科目			2	/
	職種(英) Science & Mathematics Education			3	/
ア	指導科目(英)				年 月 日から

プログラム番号・名 548000000006 プロジェクト名 教育のアクセス向上及び質の向上支援プログラム

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 教育職業訓練省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education and Vocational Training
	2) 配属先名 (日本語) Mtワラ技術中等学校 (英語) Mtwara Technical Secondary School
	3) 任地 Mtワラ州Mtワラ 首都(ダルエスサラーム)から 南 方向 400 Km 主要都市(Mtワラ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.2 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) Mtワラ市内にある1973年設立の公立の共学校。Oレベル(中学2年~高校2年程度)とAレベル(高校3年~大学教養課程程度)を併設している。2010年6月現在の教師数は25名、生徒数は約700名。現在までJOCV2代のほか韓国ボランティア、米国ピースコーの受入れ実績あり。日本国政府の支援により生徒用宿舎が建設された。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 タンザニアでは2004年から中等教育開発計画(SEDP)が実施され、生徒の「学校へのアクセス向上」を図るため中学校の新設が進められたが、同国の理数科教師不足は依然として解決できておらず、人的支援及び質の向上を目的として、今回JOCV要請があげられた。なお、2009年以降、教員養成制度強化支援(INSET)として、理数科科目の質向上を目的に教師研修を実施してきており、同研修を受けた理数系教師らのフォローアップも期待されている。

2) 期待される具体的業務内容
 1. Aレベルの生徒に対して、数学もしくは物理の授業を週20時限程度受け持つ。
 (赴任時の教員配置状況によっては授業科目や時限数は変更する可能性もある)
 2. 現地教師とJOCVが協働し行っているワークショップや情報交換会への参加協力が期待されている。
 3. 課外活動でスポーツを受け持つことも期待されている。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 特になし

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 生徒数:約180名 Aレベル(高校3年~大学教養課程程度) 教師数 全体:25名 理数科科目:6名	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ スワヒリ語 ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
---	--	--

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由
	性別理由:
	学歴 大卒 理系 学歴理由: 配属先からの提示条件
	経験理由: 理由: 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義)・* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (○:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域	気候(海岸性気候) 気温(20~35℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし) 電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)
------	---



平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(◎JV ○日青 ○SV ○BSV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 7 月 8 日

要請番号(JL 548 - 10- B - 07)

調査者名: 五味 香代子

国名	職種/指導科目 (コード 6901)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
タンザニア	職種 理数科教師 指導科目	○新規 ◎交替 5 代目	◎2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 3
	職種(英) Science & Mathematics Education 指導科目(英)			2	/
				3	/

プログラム番号・名 5480000000006 プロジェクト名
教育のアクセス向上及び質の向上支援プログラム

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 教育職業訓練省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education and Vocational Training
	2) 配属先名 (日本語) ングドゥ中等学校 (英語) Ngudu Secondary School
	3) 任地 ムワンザ州 ングドゥ 首都(ダルエスサラーム)から 北西 方向 810 Km 主要都市(ムワンザ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1989年設立の公立の共学校。0レベル(中学2年~高校2年程度)とAレベル(高校3年~大学教養課程程度)を併設している通学制の中等学校。2010年6月現在の教師数は15名、生徒数は約1000名。日本国政府の支援により、実験棟と多目的ホールが建築された。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同国では慢性的に教師が不足しており、特に地方村落部ではその問題が深刻である。同校では現在も4代目JOCVが活動中だが、教師不足の問題が解消出来ておらず、引き続き人的支援及び質向上のための支援が必要である事から後任要請があげられた。なお、教室型JOCVが自発的に行っているワークショップや情報交換会があり、JOCV間の情報・意見交換等、連携が可能である。		
	2) 期待される具体的業務内容 1. 0レベル、Aレベルの生徒に対して、数学もしくは物理の授業を週24時限程度受け持つ。 (赴任時の教員配置状況によっては授業科目や時限数は変更する可能性もある) 2. 課外活動としてコンピュータ基礎指導や学校の業務当番を受け持つことも期待されている。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 デスクトップパソコン12台		

資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)、及び指導対象者の技術レベル 生徒数:0レベル 800名 Aレベル 200名 教師数 全体:20名 理数科科目:5名(JOCV含)		5) 業務使用言語 ◎ 英語 () ○ スワヒリ語 ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由			
	・学歴 大卒 理系		性別理由:	
			学歴理由: 配属先からの提示条件	
		経験理由:		
		理由:		
		理由:		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ◎無 ○車輦 ○単車 ○自転車			×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)
概地況域 気候(内陸性気候) 気温(15~30℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし)
電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 8 月 13 日

調査者名: 若林 昌広

要請番号(JL 548 - 10 - B - 13)

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
タンザニア	職種 理数科教師 (コード 6901) 指導科目	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 3
	職種(英) Science & Mathematics Education 指導科目(英)			2	/
				3	/

プログラム番号・名 5480000000006 プロジェクト名 教育のアクセス向上及び質の向上支援プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育職業訓練省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education and Vocational Training
	2) 配属先名 (日本語) ネワラ中等学校 (英語) Newala Secondary School
	3) 任地 ムトワラ州ネワラ 首都(ダルエスサラーム)から 南 方向 400 Km 主要都市(ムトワラ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 6 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ネワラ市内の1989年設立の4年制の男女共学中学校である。Oレベル(日本の中学2年から高校2年に相当)が設置されている。年間予算は約100万円。各学年4クラスで生徒数は約650名、教師数は5名。米国ピースコーが1名入っている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) タンザニアでは2004年から中等教育開発計画(SEDP)が実施され、生徒の「学校へのアクセス向上」を図るため、中等学校新設が進められたが、同国の理数科教師不足は依然として解決できておらず、人的支援及び質の向上を目的として、今回JOCV要請があげられた。なお、2009年以降、教員養成制度強化支援(INSET)として、理数科科目の質向上を目的に教師研修を実施してきており、同研修を受けた理数系同僚教師との協働も今後見込まれる。この地域の教師(特に理数科)不足は深刻で、同校の教師数は、本来ならば13名いるべきところ、現在は5名のみである。	
	2) 期待される具体的業務内容 1. 生徒に対する理数科科目の指導 2. できる範囲の生活指導、課外活動指導 ※担当教科・業務の詳細は赴任後JOCVと学校の協議の上で決められる。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 教室、実験室、図書室、運動具	

要 請 概 要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 5名の同僚教師	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ スワヒリ語 ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
------------------	---	--------------------------------------	--

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	・学歴 大卒 業務関連分野	性別理由:
		学歴理由: 配属先の要請
		経験理由:
	理由:	理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車	a		x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(内陸性気候) 気温(15~30℃位)	電気(□安定 ☑不安定 □なし)
	電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(□安定 ☑不安定 □なし)



平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 6 月 23 日

要請番号(JL 551 - 10- B - 16)

調査者名: 高橋信弥

国名	職種/指導科目 (コード 6901)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ザンビア	職種 理数科教師	○新規 ◎交替 2 代目	◎2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 3
	指導科目			2	/
	職種(英) Science & Mathematics Education 指導科目(英)			3	/

プログラム番号・名 5510000000008 プロジェクト名
理数科教育改善プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education
	2) 配属先名 (日本語) コッパーベルト州教育事務所 ルアンジャ女子高校 (英語) Copperbelt Province Education Office, Luanshya Girls High School
	3) 任地 コッパーベルト州ルアンジャ 首都(ルサカ)から 北西 方向 330 Km 主要都市(ルアンジャ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) グレード10から12(日本の高校1から3年程度)の約1,200名の生徒が通う通学制の公立女子高校。 現在同校を含むコッパーベルト州内の小中高校では、現職教員研修による教員の教授力向上プロジェクトが実施されており、JICAも技術協力を行っている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ザンビアの女子学生の理数科の苦手意識は深く、国家試験(日本のセンター試験にあたる)の合格率が低いため、女子生徒の理数科に対する理解を深め、国家試験の合格率を上げること、また、学校レベルでの現職教員研修の一環であり、JICAが支援するSMASTE授業研究技術協力プロジェクトが実施する「授業研究」の促進と、新しいアイデアの投入が期待され、前任者が取り組んでいるが、継続的な支援が求められたため、後任ボランティアの要請となった。		
	2) 期待される具体的業務内容 ①高校で10、11年生(日本の高校1、2年生)の物理と化学の授業を受け持ち(必要によっては数学も含まれる)、生徒の興味を向上させ、理解を深め、国家試験の合格率を向上させる。 ②技術協力プロジェクトのファシリテーター(授業研究促進者)と協力して、理科実験教材の開発と紹介、授業研究についてのワークショップ等を積極的に企画し実施する。 ③科学技術クラブ(JETS)や運動クラブ(対応可能な範囲で)を担当する。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 一般的な理科実験器具(試験管、ピーカー、アルコールランプ、試薬等)		

資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 理科教員:11名(正規教員1名、補助教員10名) 数学教員:10名(正規教員1名、補助教員9名) ※ただし転勤等により、人数は増減する		5) 業務使用言語 ◎ 英語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☒ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由			
	・学歴 大卒 理系		性別理由: 学歴理由: 当国教員として活動するための必須条件	
	・経験 指導経験		経験理由: 授業研究支援に必要 理由: 理由:	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ◎無 ○車輦 ○単車 ○自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域	気候(サバンナ) 気温(5-35℃位) 電気(□安定 ☒不安定 □なし) 電話(□インターネット可 ☒通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ☒不安定 □なし)
------	---



平成 22年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22年 6月 23日

要請番号(JL 551 - 10- B - 17)

調査者名: 高橋信彰

国名	職種/指導科目 (コード 6901)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ザンビア	職種 理数科教師	○新規 ●交替 3代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 3
	指導科目			2	/
	職種(英) Science & Mathematics Education			3	/
	指導科目(英)				年 月 から

プログラム番号・名 5510000000008 プロジェクト名 理数科教育改善プログラム

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education
	2) 配属先名 (日本語) ブルング小中学校 (英語) Central Province Education Office, Bulungu Basic School
	3) 任地 中央州ムンブア 首都(ルサカ)から 西 方向 150 Km 主要都市(ムンブア)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1年生から9年生までの生徒約2,500名が通学する地方の公立小中学校。現在同校を含む中央州内の小中高校では、現職教員研修による教員の教授力向上プロジェクトが実施されており、JICAも技術協力を行っている。同校は同郡でのパイロット校として、また、同地域の学校群の中心校としての役割を担っている。なお、学校敷地内に郡教育事務所管轄のリソースセンター(教員研修所)も併設されている。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ザンビアは基礎教育の充実に力を入れており、義務教育無償化、就学率の向上等の目標に向け、教育改革を行っている。その改革の一環として、中高等学校に属していた8、9年生の小中学校への編成が行われたが、小中学校には、8、9年生の理科、数学を指導できる教員が不足している事からボランティアの要請に至った。また、JICAが支援するSMASTE授業研究技術協力プロジェクトが実施する「授業研究」の学校レベルおよび同地域での促進、新しいアイデアの投入も期待されている。前任者は数学を担当。		
	2) 期待される具体的業務内容 ①学校にて8、9年生(日本の中学2、3年生程度)に理科(Environment Scienceと呼ばれている総合理科)及び数学の授業を行う。 ②リソースセンター(教員研修所)において、技術協力プロジェクトのファシリテーター(授業研究促進者)と協力し、理科実験の紹介、授業研究に関するワークショップ等を積極的に企画し実施する。 ③必要に応じてクラス担任やクラブ活動(特に科学技術クラブや運動クラブ)等を担当する。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 試験管、ビーカー、アルコールランプ、試薬等一般的な理科実験器具。		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 理科教員:3名、20代から40代。経験豊富。 数学教員:2名、20代、40代の男性。 ※ただし転勤等により、人数は増減する	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	性別理由:	
	・学歴 大卒 理系	学歴理由: 当国教員として活動するための必須条件
	・経験 指導経験	経験理由: 授業研究支援に必要
	理由:	
	理由:	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (○:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域	気候(サバンナ) 気温(5-35℃位)	電気(□安定 ☑不安定 □なし)
	電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(□安定 ☑不安定 □なし)



平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 7 月 1 日

調査者名: 高橋信弥

要請番号(JL 551 - 10- B - 18)

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ザンビア	職種 理数科教師 (コード 6901)	◎新規 ○交替 代目	◎2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1	23 / 1	年 月 から
	職種(英) Science & Mathematics Education 指導科目(英)			2	23 / 3	
		3	/			

プログラム番号・名 5510000000008 プロジェクト名 理数科教育改善プログラム

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education
	2)配属先名 (日本語) コッパーベルト州教育事務所 ファティマ女子高校 (英語) Copperbelt Province Education Office, Fatima Girls Secondary School
	3)任地 コッパーベルト州ンドラ 首都(ルサカ)から 北西 方向 330 Km 主要都市(ドラ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.4 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 教育省に認定のもとカソリック教会が運営する女子高校。グレード8から12(日本の中学2から高校3年程度)の約510名の生徒が通う全寮制の学校である。卒業年次に行われる統一国家試験(日本のセンター試験にあたる)の合格率が毎年98%以上の優秀校でもある。現在同校を含むコッパーベルト州内の中小高校では、現職教員研修による教員の教授力向上プロジェクトが実施されており、JICAも技術協力を行っている。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ザンビアの女子学生の理数科への苦手意識は深く、同校も国家試験の正当率が他教科に比べ低いため、女子生徒の理数科に対する理解を深め、国家試験の成績を上げること。なお、同校には物理を専門とする教員がいないことから、物理教師が最も求められている。また、学校レベルでの現職教員研修の一環であり、JICAが支援するSMASTE授業研究技術協力プロジェクトが実施する「授業研究」の促進と、新しいアイデアの投入が期待され、ボランティアが要請されている。		
	2)期待される具体的業務内容 ①10、11年生(日本の高校1、2年生)の物理を週20コマ程度受け持ち(必要によっては数学も担当する)生徒の興味を向上させ、理解を深め、国家試験の成績を向上させる。 ②技術協力プロジェクトのファシリテーター(授業研究促進者)と協力して、理科実験教材の開発と紹介、授業研究についてのワークショップ等を積極的に企画し実施する。 ③科学技術クラブ(JETS)や運動クラブ(対応可能な範囲で)を担当する。		
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 実験室(物理、化学、生物専用に3部屋ある)、一般的な理科実験器具。		
資 格 条 件	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 理科教員:6名 数学教師:5名 ※ただし転勤等により、人数は増減する	5)業務使用言語 ◎ 英語 () ○ ()	6)選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 性別理由: ・学歴 大卒 理系 学歴理由: 当国教員として活動するための必須条件 ・経験 指導経験 経験理由: 授業研究支援に必要 理由: 理由:		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ◎無 ○車輛 ○単車 ○自転車			×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)
概地域 気候(サバナ) 気温(5-35℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし)
電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 7 月 1 日

要請番号(JL 551 - 10- B- 19)

調査者名: 高橋信弥

国名	職種/指導科目 (コード 6901)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ザンビア	職種 理数科教師	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 1
	指導科目			2	23 / 3
	職種(英) Science & Mathematics Education			3	/
	指導科目(英)				年 月 から

プログラム番号・名 5510000000008 プロジェクト名
 理数科教育改善プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education
	2) 配属先名 (日本語) コッパーベルト州教育事務所 ドミニカン・コンベント高校 (英語) Copperbelt Province Education Office, Dominican Convent Secondary School
	3) 任地 コッパーベルト州ンドラ 首都(ルサカ)から 北西 方向 330 Km 主要都市(ンドラ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0.2 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 教育省に認定のもとカソリック教会が運営する女子高校。グレード8から12(日本の中学2から高校3年程度)の約710名の生徒が通う通学制の学校である。卒業年次に行われる統一国家試験(日本のセンター試験にあたる)の合格率が毎年98%以上の優秀校でもある。現在同校を含むコッパーベルト州内の小中高校では、現職教員研修による教員の教授力向上プロジェクトが実施されており、JICAも技術協力を行っている。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 ザンビアの女子学生の理数科への苦手意識は深く、同校も国家試験の正当率が他教科に比べ低いため、女子生徒の理数科に対する理解を深め、国家試験の成績を上げること、また、学校レベルでの現職教員研修の一環であり、JICAが支援するSMASTE授業研究技術協力プロジェクトが実施する「授業研究」の促進と、新しいアイデアの投入が期待され、ボランティアが要請されている。

2) 期待される具体的業務内容
 ①10、11年生(日本の高校1、2年生)の物理または化学を週20コマ程度受け持ち(必要によっては数学も担当する)生徒の興味を向上させ、理解を深め、国家試験の成績を向上させる。
 ②技術協力プロジェクトのファシリテーター(授業研究促進者)と協力して、理科実験教材の開発と紹介、授業研究についてのワークショップ等を積極的に企画し実施する。
 ③科学技術クラブ(JETS)や運動クラブ(対応可能な範囲で)を担当する。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 実験室(物理、化学、生物専用)に3部屋ある、一般的な理科実験器具。

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 理科教員:8名 数学教師:4名 ※ただし転勤等により、人数は増減する	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
--	-----------------------------------	--

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由
	性別理由: 学歴理由: 当国教員として活動するための必須条件 経歴理由: 授業研究支援に必要 理由: 理由:
	・学歴 大卒 理系 ・経歴 指導経験

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a.エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(サバンナ) 気温(5-35℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし) 電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)
-----	---



平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 7 月 1 日

要請番号(JL 551 - 10- B - 20)

調査者名: 高橋信弥

国名	職種/指導科目 (コード 6901)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ザンビア	職種 理数科教師	◎新規 ○交替 代目	◎2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 1
	指導科目			2	23 / 3
	職種(英) Science & Mathematics Education 指導科目(英)			3	/

プログラム番号・名 5510000000008 プロジェクト名
 理数科教育改善プログラム

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education
	2)配属先名 (日本語) コッパーベルト州教育事務所 ンドラ女子技術高校 (英語) Ndola Girls National Technical High School
	3)任地 コッパーベルト州ンドラ 首都(ルサカ)から 北西 方向 330 Km 主要都市(ドラ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.5 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ザンビアでは数少ない女子専門の技術高校(日本の商業高校、工業高校を一緒にした学校)。グレード10から12(日本の高校1~高校3年程度)の約600名の生徒が学ぶ全寮制の学校である。2008年に設立されたため、本年初の卒業生を出す予定。現在同校を含むコッパーベルト州内の小中高校では、現職教員研修による教員の教授力向上プロジェクトが実施されており、JICAも技術協力を行っている。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ザンビアの女子学生の理数科への苦手意識は深く、同校もその対策に苦慮している。ボランティアは生徒の理数科に対する理解を深め、国家試験の成績を上げること、また、学校レベルでの現職教員研修の一環であり、JICAが支援するSMASTE授業研究技術協カプロジェクトが実施する「授業研究」の促進と、新しいアイデアの投入が期待される。		
	2)期待される具体的業務内容 ①10~12年生(日本の高校1~3年生)の物理を週20コマ程度受け持ち(必要によっては数学も担当する)、生徒の興味を向上させ、理解を深め、国家試験の成績を向上させる。 ②技術協カプロジェクトのファシリテーター(授業研究促進者)と協力して、理科実験教材の開発と紹介、授業研究についてのワークショップ等を積極的に企画し実施する。 ③科学技術クラブ(JETS)や運動クラブ(対応可能な範囲で)を担当する。		
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 実験室(物理、化学、生物専用3部屋ある)、一般的な理科実験器具。		

資 格 条 件	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 理科教員:6名 数学教師:4名 ※ただし転勤等により、人数は増減する		5)業務使用言語 ◎ 英語 () ○ ()	6)選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由			
	・学歴 大卒 理系		性別理由: 学歴理由: 当国教員として活動するための必須条件	
	・経験 指導経験		経験理由: 授業研究支援に必要 理由: 理由:	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ◎無 ○車輛 ○単車 ○自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域	気候(サバンナ) 気温(5-35℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし) 電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)
------	---



平成 22年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22年 8月 10日

要請番号(JL 551 - 10- B- 31)

調査者名: 高橋 信弥

国名	職種/指導科目 (コード 6901)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ザンビア	職種 理数科教師	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	23 / 1
	指導科目			2	23 / 3
	職種(英) Science & Mathematics Education			3	/
指導科目(英)				年 月	から

プログラム番号・名 5510000000008 プロジェクト名
理数科教育改善プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education
	2) 配属先名 (日本語) 中央州教育事務所 セレンジェ男子技術高校 (英語) Serenje Boys Technical High School
	3) 任地 中央州 セレンジェ 首都(ルサカ)から 北東 方向 410 Km 主要都市(カフェ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 全校生徒約750名 教員数44名の全寮制高校。ザンビアの技術高校は一般の高校よりも高い理数科の学力が求められる高校である。また、同校の位置する中央州はJICAとザンビア教育省による「現職教員研修プロジェクト(SB-CPD)」が実施中であり、学校をベースとした教員研修(特に授業研究)を盛んに実施している。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ザンビア国教育省は第5次国家開発計画をもとに教育環境の整備・改善に向け力を入れている。特に子供たちの進学を奨励しているが、慢性的な教員不足に陥っている。教育環境を巡る状況を考えると今後も教員の補充が容易には望め無いため、ボランティア派遣が望まれている。また、同校の位置する中央州は現職教員研修プロジェクト(SB-CPD)が実施中であり、学校をベースとした授業研究を盛んに実施しているため、ボランティアによる新しい実験方法や公式の紹介も期待されている。当校の学生の多くは理数科に苦手意識を持っている為、生徒の興味を引き理数科への苦手意識を無くすような授業が期待されている。		
	2) 期待される具体的業務内容 ①グレード10から12(日本の高校1年生から3年生程度)の生徒へ化学、生物または数学を教授する。 ②現職教員研修(School Based-Continuous Professional Development)において、授業研究を通して身の回りの物品を使用したの実験紹介や、ザンビアでは一般的でない数学の公式の紹介等を行う。 ③科学技術クラブ(JETS)や運動クラブ(対応可能な範囲で)を担当する。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 試験管、ピーカー、アルコールランプ等一般的な理科実験器具。		
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 理科教師:11名(正規教員8名、教育実習生3名) 数学教師:7名(正規教員7名) ※ただし転勤等で人数は増減する 生徒:日本の高校1年生から3年生程度	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由		

性別理由:	性別理由:
・学歴 大卒 理系	学歴理由: 同国の教員として活動するための必須条件
・経験 指導経験 2年以上	経験理由: 教員研修への協力で指導経験が必要
	理由:
	理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a.エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (○:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域	気候(サバンナ) 気温(5-35℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし)
	電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)



平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 8 月 10 日

調査者名: 高橋 信弥

要請番号(JL 551 - 10- B - 32)

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ザンビア	職種 理数科教師 (コード 6901)	○新規 ◎交替 2 代目	◎2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1	23 / 1	年 月 から
	職種(英) Science & Mathematics Education			2	23 / 3	
指導科目(英)	3	/				

プログラム番号・名 5510000000008 プロジェクト名 理数科教育改善プログラム

1) 受入省庁名(日本語) 教育省
 (受入機関名)(英語) Ministry of Education

2) 配属先名 (日本語) 中央州教育事務所 ルカンダ小中学校
 (英語) Central Province Education Office, Lukanda Basic School

3) 任地 中央州 カピリンボシ
 首都(ルサカ)から 北 方向 200 Km
 主要都市(カピリンボシ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0.5 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 全校生徒約2,000名の小中学校。同校の位置する中央州はJICAとザンビア教育省による「現職教員研修プロジェクト(SB-CPD)」が実施中であり、学校をベースとした教員研修(特に授業研究)を盛んに実施している。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 ザンビアは基礎教育の充実に力を入れており、義務教育無償化、就学率の向上等の目標に向け、教育改革を行っている。その改革の一環として、中等学校に属していた8、9年生の小中学校への編成が行われたが、同校には8、9年生の理科、数学を指導できる教員が不足している事からボランティアの要請に至った。
 また、同校の位置する中央州は現職教員研修プロジェクト(SB-CPD)が実施中であり、学校をベースとした授業研究を盛んに実施しているため、ボランティアによる新しい実験方法や公式の紹介も期待されている。

2) 期待される具体的業務内容

- ① グレード8及び9(日本の中学2、3年生程度)の生徒へ数学または理科を教授する。
- ② 理科はEnvironmental Science(環境理科)と呼ばれ、物理、化学、生物、地学の内容が統合された総合理科。身の回りのものを利用した実験や教材等を導入して、生徒の興味を引くような授業が望まれている。
- ③ 現職教員研修(School Based-Continuous Professional Development)において、授業研究を通して身の回りの物品を使用しての実験紹介や、ザンビアでは一般的でない数学の公式の紹介等を行う。
- ④ 科学技術クラブ(JETS)や運動クラブ(対応可能な範囲で)を担当する。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 特になし

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 理科教師:4名(正規教員4名) 数学教師:5名(正規教員5名) ※ただし転勤等で人数は増減する	5) 業務使用言語 ◎ 英語 () ○ ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (ﾊﾞﾙ:) <input type="checkbox"/> (ﾊﾞﾙ:)
---	--------------------------------	---

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:	
・学歴 大卒 理系	学歴理由: 同国の教員として活動するための必須条件
・経験 指導経験 2年以上	経験理由: 教員研修への協力で指導経験が必要
	理由:
	理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ◎無 ○車輦 ○単車 ○自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地域 気候(サバナ) 気温(5-35℃位) 電気(□安定 ☒不安定 □なし)
 電話(□インターネット可 ☒通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ☒不安定 □なし)



平成 22年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(JV 日青 SV 日SV)
 短期(JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22年 8月 10日

要請番号(JL 551 - 10- B- 33)

調査者名: 高橋 信弥

国名	職種/指導科目 (コード 6901)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ザンビア	職種 理数科教師	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	23 / 1
	指導科目			2	23 / 3
	職種(英) Science & Mathematics Education			3	/
	指導科目(英)				年 月 から

プログラム番号・名 5510000000008 プロジェクト名
 理数科教育改善プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education
	2) 配属先名 (日本語) 中央州教育事務所 チンドウィン小中学校 (英語) Central Province Education Office, Chindwin (A) Basic School
	3) 任地 中央州 カブエ 首都(ルサカ)から 北 方向 140 Km 主要都市(カブエ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 全校生徒約900名 教員数46名の全日制小中学校。同校の位置する中央州はザンビア教育省による「現職教員研修プロジェクト(SB-CPD)」が実施中であり、学校をベースとした教員研修(特に授業研究)を盛んに実施している。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ザンビアは基礎教育の充実に力を入れており、義務教育無償化、就学率の向上等の目標に向け、教育改革を行っている。その改革の一環として、中高等学校に属していた8、9年生の小中学校への編成が行われたが、同校には8、9年生の理科、数学を指導できる教員が不足している事からボランティアの要請に至った。また、同校の位置する中央州は現職教員研修プロジェクト(SB-CPD)が実施中であり、学校をベースとした授業研究を盛んに実施しているため、ボランティアによる新しい実験方法や公式の紹介も期待されている。	
	2) 期待される具体的業務内容 ①8、9年生(日本の中学2、3年生程度)に理科及び数学の授業を行う。 ②理科はEnvironmental Science(環境理科)と呼ばれ、物理、化学、生物、地学の内容が統合された総合理科。身の回りのものを利用した実験や教材等を導入して、生徒の興味を惹くような授業が望まれている。 ③現職教員研修(School Based-Continuous Professional Development)において、授業研究を通して身の回りの物品を使用したの実験紹介や、ザンビアでは一般的でない数学の公式の紹介等を行う。 ④科学技術クラブ(JETS)や運動クラブ(対応可能な範囲で)を担当する。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 試験管、ピーカー、アルコールランプ等一般的な理科実験器具。ただし、実験室はないので、通常教室での実験実施となる	

資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 理科教師:2名(正規教員2名) 数学教師:1名(正規教員1名) ※ただし転勤等で人数は増減する 生徒:日本の中学2年生から3年生程度	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (I ^h N:) <input type="checkbox"/> (I ^h N:)
------------------	---	-----------------------------------	---

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
			性別理由:
	・学歴 大卒 理系	学歴理由: 同国の教員として活動するための必須条件	
	・経験 指導経験 2年以上	経験理由: 教員研修への協力で指導経験が必要	
		理由:	
		理由:	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (○:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域	気候(サバンナ) 気温(5-35℃位)	電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)



平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(◎JV ○日青 ○SV ○BSV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 8 月 10 日

要請番号(JL 551 - 10- B - 34)

調査者名: 高橋 信弥

国名	職種/指導科目 (コード 6901)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ザンビア	職種 理数科教師	◎新規 ○交替 代目	◎2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 1
	指導科目			2	23 / 3
	職種(英) Science & Mathematics Education			3	/
	指導科目(英)				年 月 日から

プログラム番号・名 5510000000008 プロジェクト名
理数科教育改善プログラム

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education
	2)配属先名 (日本語) ナンプドゥエ高等学校 (英語) Nampundwe High School
	3)任地 中央州ナンプドゥエ 首都(ルサカ)から 南西 方向 57 Km 主要都市(ルサカ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1.5 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 全校生徒約900名の全日制高等学校。但し、全生徒約1,600名の小中学校も同じ敷地内にある。同校の位置する中央州はザンビア教育省による「現職教員研修プロジェクト(SB-CPD)」が実施中であり、学校をベースとした教員研修(特に授業研究)を盛んに実施している。年間予算は約7,000,000円

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ザンビア国教育省は第5次国家開発計画をもとに教育環境の整備・改善に向け力を入れている。特に子供たちの進学を奨励しているが、慢性的な教員不足に陥っている。教育環境を巡る状況を考えて今後教員の補充が容易には望め無いため、隊員派遣が望まれている。また、現職教員に係る研修にも力を入れており、同校の位置する中央州は現職教員研修プロジェクト(SB-CPD)が実施中であり、学校をベースとした授業研究を盛んに実施しているため、ボランティアによる新しい実験方法や公式の紹介も期待されている。		
	2)期待される具体的業務内容 ①グレード10から12(日本の高校1年生から3年生程度)の生徒へ物理を教授する。(可能であれば化学、生物、数学のどれかも担当して欲しい) ②現職教員研修(School Based-Continuous Professional Development)において、授業研究を通して身の回りの物品を使用した実験紹介や、ザンビアでは一般的でない数学の公式の紹介等を行う。 ③科学技術クラブ(JETS)や運動クラブ(対応可能な範囲で)を担当する。 ④状況に応じて小中学校のグレード8または9(日本の中学校2-3年生相当)の理科および数学も担当する可能性がある。		
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 基本的な実験道具。コンピュータ		
	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 理科教師:3名(正規教員3名)数学教師:3名(正規教員3名) ※ 転動等で増減 生徒:グレード10-12(日本の高校1年生から3年生程度) グレード8-9(日本の中学生2年生から3年生程度)	5)業務使用言語 ◎ 英語 () ○ ()	6)選考指定言語 ☑ 英語 (ﾊﾞﾝ:) □ (ﾊﾞﾝ:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	・教諭免許 中高・理	性別理由:
	・学歴 大卒 理系	学歴理由: 同国の教員として活動するための必須条件
	・経験 指導経験 2年以上	経験理由: 教員研修への協力で指導経験が必要
	理由:	理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ◎無 ○車輦 ○単車 ○自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)
概地況域 気候(サバナ) 気温(5-35℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし)
電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)



平成 22年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22年 8月 10日

要請番号(JL 551 - 10- B - 35)

調査者名: 高橋 信弥

国名	職種/指導科目 (コード 6901)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ザンビア	職種 理数科教師	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	23 / 1
	指導科目			2	23 / 3
	職種(英) Science & Mathematics Education			3	/
指導科目(英)				年 月	から

プログラム番号・名 5510000000008 プロジェクト名 理数科教育改善プログラム

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education
	2) 配属先名 (日本語) マサイティ郡教育事務所 チャムンダ小中高校 (英語) Masaiti District Education Office, Chamunda Basic School
	3) 任地 コッパーベルト州マサイティ 首都(ルサカ)から 北西 方向 320 Km 主要都市(ルアンシャ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.6 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) グレード1から9(日本の小学校1年生から中学校9年生程度)の約800名の生徒が通う小中学校。教員数約27名 同校の位置するコッパーベルト州はザンビア教育省による「現職教員研修プロジェクト(SB-CPD)」が実施中であり、学校をベースとした教員研修(特に授業研究)を盛んに実施している。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ザンビアは基礎教育の充実に力を入れており、義務教育無償化、就学率の向上等の目標に向け、教育改革を行っている。その改革の一環として、中高等学校に属していた8、9年生の小中学校への編成が行われたが、小中学校には、8、9年生の理科、数学を指導できる教員が不足している事からボランティアの要請に至った。また、同校の位置するコッパーベルト州は現職教員研修プロジェクト(SB-CPD)が実施中であり、学校をベースとした授業研究を盛んに実施しているため、ボランティアによる新しい実験方法や公式の紹介が期待され、マサイティ郡教育事務所長の強い要望によりボランティアの要請に至った。		
	2) 期待される具体的業務内容 ① 数学と理科の授業を受け持ち、生徒の興味を向上させ、理解を深める。 ② 現職教員研修プロジェクトのファシリテーター(授業研究促進者)と協力して、理科実験教材開発の紹介、授業研究等のワークショップを同校、及び郡のリソースセンター(教員研修所)にて積極的に企画・実施する。 ③ 科学技術クラブ(JETS)や運動クラブ(対応可能な範囲で)を担当する。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 サイエンスキットと呼ばれる理科簡易実験道具		
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 理科教師:1名(正規教員) 数学教師:1名(臨時教員) ※ただし転勤等で人数は増減する	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (ハール:) □ (ハール:)

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由
	性別理由: 学歴理由: 同国の教員として活動するための必須条件
	経歴理由: 教員研修への協力で指導経験が必要
	理由: 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)
概地況域 気候(サバンナ) 気温(5-35℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし) 電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)



平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 8 月 10 日

要請番号(JL 551 - 10- B - 36)

調査者名: 高橋 信弥

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ザンビア	職種 理数科教師 (コード 6901)	◎新規 ○交替 代目	◎2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 1
	指導科目			2	23 / 3
	職種(英) Science & Mathematics Education 指導科目(英)			3	/
					年 月 日から

プログラム番号・名 5510000000008 プロジェクト名
理数科教育改善プログラム

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education
	2)配属先名 (日本語) ソルウェジ・テクニカル高等学校 (英語) Solwezi Technical High School
	3)任地 北西部州 ソルウェジ 首都(ルサカ)から 北西 方向 584 Km 主要都市(ソルウェジ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0.5 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 全校生徒約1200名 教員数67名の日本で言う高専のような、特に理数科の成績の良い学生が入学する高校。同校の位置する北西部州は、ザンビア教育省による「現職教員研修プロジェクト(SB-CPD)」が実施中であり、学校をベースとした教員研修(特に授業研究)の普及を進めている。同地域では米国ボランティア平和部隊(ピース・コープ)が数名活動している。年間予算は約16,500,000円

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ザンビア国教育省は第5次国家開発計画をもとに教育環境の整備・改善に向け力を入れている。特に子供たちの進学を奨励しているが、慢性的な理科教員不足に陥っている為、協力隊員派遣が望まれている。また、第5次国家開発計画では、現職教員に対する研修にも力を入れており、同校の位置する北西部州は現職教員研修プロジェクト(SB-CPD)が実施中であり、学校をベースとした授業研究を盛んに実施しているため、ボランティアによる新しい実験方法や公式の紹介も期待されている。		
	2)期待される具体的業務内容 ①グレード10から12(日本の高校1年生から3年生程度)の生徒へ物理と化学を教授する。 ②現職教員研修(School Based-Continuous Professional Development)において、授業研究を通して身の回りの物品を使用しての実験紹介や、ザンビアでは一般的でない数学の公式の紹介等を行う。 ③科学技術クラブ(JETS)や運動クラブ(対応可能な範囲で)を担当する。		
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 基本的な化学、物理の実験道具および試薬、生物用の視覚教材		
要 請 概 要	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 理科教師:10名(正規教員8名、教育実習生2名) 数学教師:11名(正規教員8名、教育実習生3名) ※ただし転勤等で人数は増減する 生徒:日本の高校1-3年生程度(州内ではレベルが高い生徒)	5)業務使用言語 ◎ 英語 () ○ ()	6)選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	・教諭免許 高・理	性別理由:
	・学歴 大卒 理系	学歴理由: 同国の教員として活動するための必須条件
	・経験 指導経験 2年以上	経験理由: 教員研修への協力で指導経験が必要
	理由:	
	理由:	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ◎無 ○車輦 ○単車 ○自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域	気候(サバンナ) 気温(5-35℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし)
	電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)

平成 22年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 7 月 4 日

調査者名:海老原 知子

要請番号(JL 560 - 10 - B - 01)

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ベナン	職種 理数科教師 (コード 6901)	○新規 ◎交替 3 代目	◎2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 1
	指導科目			2	23 / 2
	職種(英) Science & Mathematics Education			3	/
	指導科目(英)				年 月 から

プログラム番号・名 5600000000001 プロジェクト名
 中等理数科教育強化

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 中等・職業訓練省 (受入機関名)(英語) Ministry of Secondary Education, Technical and Professional Trainig
	2) 配属先名 (日本語) 中等教育局 (英語) Direction of Secondary Education
	3) 任地 ポルトノヴォ 首都(ポルトノヴォ)から 北 方向 0 Km 主要都市(コヌー)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先は、省内関係他局と連携しながら主に中等教育施設(中学校・高等学校)の管理、教員研修の実施監理、人員配置の計画・調整を行っている。同局の年間予算は約250万円だが、それ以外に個々のプロジェクトやプログラムに対し、外国政府や援助機関から資金援助がある。2003年から隊員派遣を開始し、現在は理数科教師2名、体育2名が配属され、任地ポルトノヴォ市内の中・高校への巡回指導を行っている。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ベナンにおける中等理数科教育は、理論に重点を置いた授業が主流であり、生徒たちの知識定着が進むような実践的な授業は行われてこなかった。このような状況に対し、数年前から実験や実習といったより実践的なアプローチを取り込むための教員研修システム構築に取り組んでいるが、予算の制約から教師たちに十分な研修機会を与えることができず、期待されるような効果を得るにはいたっていない。これまでに派遣されたJOCVによる巡回指導、身近な材料を使った実験の紹介および実験集作成、化学クラブの実施といった活動は、実践的な授業の実施を促進するとして高く評価され、引き続きJOCVの派遣が望まれている。
	2) 期待される具体的業務内容 同配属先に派遣される理数科教師隊員や、配属先スタッフ及び教育視学局の担当者らと以下の業務にあたる。指導分野は主に生物・地学であるが、他のJOCVと協力しながら必要に応じ他分野での活動も行う。 1. 任地の中・高校を巡回し、授業改善に取り組む(実験実施支援、教材開発のアイデア提供など) 2. 作成中実験集のフォローアップ 3. 研修や教員勉強会への参加及び実施支援 4. 科学クラブの運営
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 配属先スタッフ:中等教育の教育視学官 複数名 指導対象者:中・高校の理数科教師(数学、生物地学、物理化学の3分野に分かれている) 理系の大卒が多い	5) 業務使用言語 ◎ フランス語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
--	---	--

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由
	性別理由:
	学歴理由:
	経験理由:
	理由:
	理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
◎有 ○無 ○車輛 ○単車 ◎自転車 市内に点在する中・高校を巡回指導するため。			×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(熱帯) 気温(20-35℃位) 電気(☐安定 ☑不安定 ☐なし)
地域	電話(☑インターネット可 ☐通話可 ☐不良 ☐なし) 水道(☐安定 ☑不安定 ☐なし)



平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 7 月 4 日

要請番号(JL 560 - 10- B - 02)

調査者名: 海老原 知子

国名	職種/指導科目 (コード 6901)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ベナン	職種 理数科教師	○新規 ●交替 3 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 1
	指導科目			2	23 / 2
	職種(英) Science & Mathematics Education 指導科目(英)			3	/

プログラム番号・名 5600000000001 プロジェクト名
 中等理数科教育強化

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 中等・職業訓練省 (受入機関名)(英語) Ministry of Secondary Education, Technical and Professional Trainig
	2) 配属先名 (日本語) 中等教育局 (英語) Direction of Secondary Education
	3) 任地 ポルトノヴォ 首都(ポルトノヴォ)から 北 方向 0 Km 主要都市(コトヌー)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先は、省内関係他局と連携しながら主に中等教育施設(中学校・高等学校)の管理、教員研修の実施監理、人員配置の計画・調整を行っている。同局の年間予算は約250万円だが、それ以外に個々のプロジェクトやプログラムに対し、外国政府や援助機関から資金援助がある。2003年から隊員派遣を開始し、現在は理数科教師2名、体育2名が配属され、任地ポルトノヴォ市内の中・高校への巡回指導を行っている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ベナンにおける中等理数科教育は、理論に重点を置いた授業が主流であり、生徒たちの知識定着が進むような実践的な授業は行われてこなかった。このような状況に対し、数年前から実験や実習といったより実践的なアプローチを取り込むための教員研修システム構築に取り組んでいるが、予算の制約から教師たちに十分な研修機会を与えることができず、期待されるような効果を得るにはいたっていない。これまでに派遣されたJOCVによる巡回指導、身近な材料を使った実験の紹介および実験集作成、科学クラブの実施といった活動は、実践的な授業の実施を促進するとして高く評価され、引き続きJOCVの派遣が望まれている。
	2) 期待される具体的業務内容 同配属先に派遣される理数科教師隊員や、配属先スタッフ及び教育視学局の担当者らと以下の業務にあたる。指導分野は主に数学であるが、他のJOCVと協力しながら必要に応じ他分野での活動も行う。 1. 任地の中・高校を巡回し、授業改善に取り組む(教材のアイデア提供など) 2. 研修・教員勉強会への参加及び実施支援 3. 数学以外の分野を担当するJOCVの活動支援: 実験集のフォローアップ、科学クラブの運営支援など
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 配属先スタッフ: 中等の教育教育視学官 複数名 指導対象者: 中・高校の理数科教師(数学、生物地学、物理化学の3分野に分かれている) 理系の大学が多い	5) 業務使用言語 ● フランス語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
--	--------------------------------------	--

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由
	性別理由:
	学歴理由:
	経歴理由:
	理由:
	理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輛 ○単車 ●自転車 巡回指導を行うため。			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (○:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域	気候(熱帯) 気温(20-35℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)
------	--

平成 22年度秋 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22年 8月 9日

要請番号(JL 609 - 10 - B - 09)

調査者名:小竹 一嘉

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
ガボン	職種 理数科教師 (コード 6901)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	23 / 1	年 月 から
	指導科目			2	23 / 2	
	職種(英) Science & Mathematics Education			3	23 / 3	
	指導科目(英)					

プログラム番号・名 6098888888888 プロジェクト名 中等教育改善プログラム

1) 受入省庁名(日本語) 国民教育・高等教育・科学技術・イノベーション省
(受入機関名)(英語) Ministry of National Education, Higher Education and Scientific Research

2) 配属先名 (日本語) リーブルビル高等師範学校
(英語) Superior Teacher Training College of Libreville

3) 任地 エスチュエール州リーブルビル市
首都(リーブルビル)から 北 方向 0 Km
主要都市(リーブルビル)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
1971年の閣議により、初等・中等教育の教員養成及び現職教員の指導技術向上を目的に設立。その後、教育科学、人物・社会科学、科学、文学・芸術、新テクノロジー、教員研修・対外関係などの各学科に再編。教員の養成に加え、調査研究人材の育成という要素も備わった。2008-2009年度の学生数は1140名。
※外国の援助及びパートナー大学・機関のある国:カナダ、スペイン、英国、フランス、南アフリカ、ガーナ

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
当国における理科教員の質の向上を図ることを目的に、中等高等学校への理数科教師派遣を2007年より行ってきた。この間、旧来の派遣形態での協力活動の中から抽出された課題(同僚の多くが外国人の契約教員で協力効果が当国に定着させることが困難)の克服、またガボン人教員の指導技術の向上を図るべく、国民教育省側と協議した結果、ガボン人教員の養成機関である同校への派遣を通じ、当国の理科授業の質が高まることが期待される実験を取り入れた授業の改善及び同指導案の作成指導などを主な活動とした協力活動(「理数科教師」隊員派遣)の要請が出されるに至った。

2) 期待される具体的業務内容
主な活動としては、以下のとおり。
・実験に関する備品、消耗品、機材・器具等を整理・整頓し、保管状況の確認が常にできるようシステムの構築を図る。
・理科指導における実験事例紹介
・学習指導案の作成事例の実践及び定着を図る。
・体験的な学習の効果を紹介し、授業への実験の導入を推進する。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
実験関連資機材

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ・学長、理事、局長(初等教育人材養成局など6つの局あり)、図書館長、業務課長、経理課長、人事課長などの下にそれぞれスタッフが配置。同僚は理数科担当の教師陣。 ・指導対象者は20~54歳の学生の一部	5) 業務使用言語 ● フランス語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
---	--------------------------------------	--

条件(資格、免許、性別)及びその理由

・教諭免許 中高・理 性別理由:
・経験 実務経験 5年以上 学歴理由:
経験理由: 教員養成校における指導
理由:
理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 気候(熱帯雨林) 気温(22~32℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
況域 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 7 月 9 日

調査者名: 谷原 千代

要請番号(JL 630 - 10- B - 02)

国名	職種/指導科目 (コード 6901)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
モザン ビーク	職種 理数科教師 指導科目	○新規	◎ 2 年	1	23 / 3
	職種(英) Science & Mathematics Education 指導科目(英)	◎交替	○ 1 年	2	/
		3 代目	○ ヶ月	3	/

プログラム番号・名: 産業の活性化「経済インフラ支援/中等理数科教育支援/技術職業訓練支援プログラム」
プロジェクト名

1) 受入省庁名(日本語) 教育文化省
(受入機関名)(英語) Ministry of Education and Culture

2) 配属先名 (日本語) サモラ・マシェル中等学校
(英語) Samora Machel Secondary School - Chimoio

3) 任地 マニカ州シモイオ市
首都(マプト市)から 北 方向 1135 Km
主要都市(シモイオ市内)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0.1 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
マニカ州州都シモイオの中心地にある中等教育校。前期(8~10学年)と後期(11,12学年)の生徒約6000名、教員数100名の大規模校で、3部制(午前、午後、夜間)をとっている。教室、理科実験室、コンピュータ室、図書館、体育館、講堂、食堂等の施設があり、理科教育においてはドイツ政府が物理・化学実験器具を寄付している。協力隊員2名(物理、化学)が活動中。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
モザンビークでは、中等教育教員としての教育・訓練を受けた適格な人材は乏しく、高校卒業者が無資格で教員として採用される割合が多い。そのため、理科教育においても黒板型授業が大半を占め、理解や知識の定着が乏しい現状にある。同校には州内に2校しかない物理実験室と器具が備えられているが、有効活用する状況までに至っていない。前任者(初代)は、物理実験の紹介と導入を行っており、引き続き実験を取り入れた授業を導入・定着させるため、隊員派遣が要請された。

2) 期待される具体的業務内容
物理教育の質の向上のため、物理実験を取り入れた授業を導入し定着させることに協力する。
・8~12学年の物理学クラスの担当。(週約20時間)。(内容は日本の中2~高3レベル)
・実験を取り入れた授業や教材の開発、提案。
・現地教員に対し、実験器具の使い方や実験方法を指導し、授業をサポートする。
・実験室の備品や機材の維持、管理。
・近隣の学校とも情報の共有や提供を行い、地域の理科教育の質の向上を図る。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
理科実験室、実験器具、講義用教室

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚: 5名(男性、大卒3名、高卒2名) 指導対象者: 学生(16~22歳男女)	5) 業務使用言語 ◎ ポルトガル語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
---	---------------------------------------	--

資格条件
条件(資格、免許、性別)及びその理由
・教諭免許 中高・理 性別理由:
・学歴 大卒 理系 学歴理由: 中高レベルの学生を指導するため
経験理由:
理由:
理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ◎無 ○車輦 ○単車 ○自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地域 気候(亜熱帯性気候) 気温(15-35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 22年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(JV 日青 SV 日SV)
 短期(JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22年 1月 8日

調査者名: 谷原千代

要請番号(JL 630 - 10 - B - 06)

国名	職種/指導科目 (コード 6901)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
モザン ビーク	職種 理数科教師 指導科目	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	1	23 / 1	年 月 から
	職種(英) Science & Mathematics Education 指導科目(英)			2	23 / 3	
				3	/	

プログラム番号・名 630000000006 プロジェクト名
 初等教育へのアクセスの改善・質の向上

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育文化省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education and Culture
	2) 配属先名 (日本語) イニヤミッサ中等学校 (英語) Inhamissa Secondary School - Xai-Xai
	3) 任地 ガザ州シャイシャイ市 首都(マプト)から 北東 方向 230 Km 主要都市(シャイシャイ中心部)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.2 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1992年開校の8-10年生(日本の中学校レベル)を対象とした公立校。3部制(午前、午後、夜間)で、夜間は勤労学生を対象としている。生徒約2200名(うち夜間700名)、教員約40名、教室数12。年間予算は約65万円(20万メティカイス)。外国の援助は特にないが、民間企業による教室の増床が行われている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) モザンビークの中等教育機関においては、就学率の向上に伴って生徒数が急増する一方で、教員不足に陥って、無資格教員の採用がやむなく行われている。数学教育では、公式を証明無しに紹介し、練習問題を行う傾向が強く、そのため基礎学力が養われず、応用問題や数学そのものを苦手とする生徒が非常に多い。教員数不足を補うとともに、数学教育の質の向上を図るため、ボランティアが要請された。		
	2) 期待される具体的業務内容 ・通常授業の担当(8-10年生)夜間は含まない。 必要に応じて、 ・試験対策授業や補講の開催 ・教員を対象にしたセミナーや勉強会の企画・開催 ・他校配属ボランティアや州教育局との情報共有、セミナーの開催等		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 教室、黒板		

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 数学教員7名(高~大卒、25~55歳、常勤・非常勤) 生徒(13~25歳)	5) 業務使用言語 <input checked="" type="radio"/> ポルトガル語 () <input type="radio"/> ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (V/N:) <input type="checkbox"/> (V/N:)
--	---	---

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	性別理由:
	・教諭免許 中高・数	学歴理由: 同僚教員への指導も求められる
	・学歴 大卒	経験理由: 即戦力が必要
	・経験 指導経験 2年以上	理由:
		理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 車輛 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車			X

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(サバンナ気候) 気温(15-38℃位) 電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
----------	---



平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 7 月 8 日

要請番号(JL 636 - 10- B - 02)

調査者名: 吉永 由美

国名	職種/指導科目 (コード 6901)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ルワンダ	職種 理数科教師	○新規 ◎交替 2 代目	◎2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 1
	指導科目			2	23 / 3
	職種(英) Science & Mathematics Education 指導科目(英)			3	/

プログラム番号・名 6360000000008 プロジェクト名
科学技術教育・訓練プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education
	2) 配属先名 (日本語) ニヤガタレ中高等学校 (英語) Nyagatare Secondary School
	3) 任地 東部県ニヤガタレ郡ニヤガタレ 首都(キガリ)から 北東 方向 150 Km 主要都市(キガリ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 3.0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 2000年教育省設立の中学・高校一貫教育の男女共学公立校。生徒数は900名、教師34名、VSO(イギリス人ボランティア)等を始めとする外国人のボランティアが不定期に配属されているが、長期はJOCVのみ。年間予算約150,000USD。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ル国政府は科学技術人材の育成、理数科教育の強化政策を掲げているが、国内では慢性的に理数科教師が不足している。JICAは教育省と協力し、2008年2月から全国中等理数科現職教員の研修制度を導入するプロジェクト(「中等理数科教育改善プロジェクト/SMASSE」)を実施しており、全国で11箇所の中高等学校を地方研修センターとして強化する予定だが、同校はその一校に選定されている。同校では、設立時に教科書、実験機材等も供与されており、充実した実験用機材を保持しているが、全く活用されていない。隊員要請として実験を伴う物理及び数学教師が求められた。		
	2) 期待される具体的業務内容 1. 中高等学校レベルの数学・物理クラスを担当する。 2. 実験を積極的に取り入れた授業を行い授業改善を提唱し、同僚の指導力の向上を図る。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 実験室、実験機材(日本の学校の実験室で見られる実験機材一式)		

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 理数科教師15名(うち女性1名、25~35才)	5) 業務使用言語 ◎ 英語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
---	-----------------------------------	--

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	性別理由:
	・教諭免許 中高・理	学歴理由: 他教員と同等以上の学歴が求められる
	・学歴 大卒	経歴理由: 即戦力とするため
	・経歴 指導経験 2年以上	理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ◎無 ○車輦 ○単車 ○自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域	気候(熱帯性気候) 気温(15-30℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)
------	--

平成 22年度秋 募集ボランティア要望調査票



長期(JV 日青 SV 日SV)
 短期(JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22年 7月 5日

要請番号(JL 636 - 10- B- 09)	調査者名: 吉永 由美
----------------------------	-------------

国名	職種/指導科目 (コード 6901)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ルワンダ	職種 理数科教師	○新規	<input checked="" type="radio"/> 2年	1	23 / 3
	指導科目			2	/
	職種(英) Science & Mathematics Education			3	/
	指導科目(英)	○交替	○ 1年		
		2 代目	○ ヶ月		

プログラム番号・名 6360000000008 プロジェクト名
 科学技術教育・訓練プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education
	2) 配属先名 (日本語) セントマリーキブエ中高等学校 (英語) College St. Marie Kibyue
	3) 任地 西部県カロンギ郡ブイシュラ 首都(キガリ)から 西 方向 130 Km 主要都市(キガリ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 2.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1973年にカソリック系教会によって小学校(女子校)として設立され、2000年より中高等学校として政府と教会の援助を受け運営している。生徒数310名(男女共学)、教師12名、2003~2004年にVSO(イギリス人ボランティア)、2007年に外国からの個人ボランティアが入っていた。年間予算約70,000USD。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 当国政府は科学技術人材の育成、理数科教育の強化政策を掲げているが、国内では慢性的に理数科教師が不足している。同校は、実験室及び実験用機材を保持しているが、有効に活用されていない。隊員要請として限られた機材と予算の中で実験を伴う教授が可能な生物・化学教師が求められた。JICAは教育省と協力し、2008年2月から全国中等理数科現職教員の研修制度を導入するプロジェクト(「中等理数科教育改善プロジェクト/SMASSE」)を実施しており、同校は地方研修センターとして選定されてないが、その波及効果を期待できる。	
	2) 期待される具体的業務内容 1. 中高等学校レベルの数学・物理クラスを担当する。 2. 実験を積極的に取り入れた授業を行い授業改善を提唱し、同僚の指導力の向上を図る。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 実験室、実験機材(日本の学校の実験室で見られる実験機材一式)	

資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 理数科教師8名(うち女性1名、25~35才)	5) 業務使用言語 <input checked="" type="radio"/> 英語 () <input type="radio"/> ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル:) <input type="checkbox"/> (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
	・教諭免許 中高・理 性別理由:		
	・学歴 大卒 学歴理由: 他教員と同等以上の学歴が求められる		
・経験 指導経験 2年以上 経験理由: 即戦力とするため			
理由:			
理由:			

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 車輛 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車			×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (○:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域	気候(熱帯性気候) 気温(15-30℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)



平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(JV 日青 SV 日SV)
 短期(JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 7 月 9 日

要請番号(JL 636 - 10- B - 10)	調査者名: 吉永由美
-----------------------------	------------

国名	職種/指導科目 (コード 6901)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ルワンダ	職種 理数科教師 指導科目	○ 新規 ● 交替 2 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 3
	職種(英) Science & Mathematics Education 指導科目(英)			2	/
				3	/

プログラム番号・名 6360000000008 プロジェクト名
 科学技術教育・訓練プログラム

1) 受入省庁名(日本語) 教育省
 (受入機関名)(英語) Ministry of Education

2) 配属先名 (日本語) カヨンザ中等学校
 (英語) Kayonza Modern Secondary School

3) 任地 東部県カヨンザ郡
 首都(キガリ)から 東 方向 60 Km
 主要都市(キガリ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 1.5 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 1996年設立の公立中等・高等学校。年間予算は約87,300USD。2007年1月よりベルギーの資金による教育省の運営指導プロジェクトにより、会計や総務の指導が行われている。中学1年生～高校3年生レベルの生徒たち約920名、15クラス。1クラス平均60名。2000年度よりWorld Teachの教員(1～2名/年度)及び理数科教師JV1名が勤務している。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 当国政府は科学技術人材の育成、理数科教育の強化政策を掲げているが、国内では慢性的に理数科教師が不足している。同校は、実験室及び実験用機材を保持しているが、有効に活用されていない。隊員要請として限られた機材と予算の中で実験を伴う教授が可能な数学・物理教師が求められた。JICAは教育省と協力し、2008年2月から全国中等理数科現職教員の研修制度を導入するプロジェクト(「中等理数科教育改善プロジェクト/SMASSE」)を実施しており、同校は地方研修センターとして選定されてないが、その波及効果を期待できる。

2) 期待される具体的業務内容
 1. 中等学校レベルの数学・物理クラスを担当する。
 2. 実験を積極的に取り入れた授業を行い授業改善を提唱し、同僚の指導力の向上を図る。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 実験室、実験機材(日本の学校の実験室で見られる実験機材一式)

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 他の理数科教員10名(28歳～55歳、大卒レベル、外国人3名含む)	5) 業務使用言語 <input checked="" type="radio"/> 英語 () <input type="radio"/> ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル:) <input type="checkbox"/> (レベル:)
---	--	---

資格条件

条件(資格、免許、性別)及びその理由	性別理由:
・教諭免許 中高・理	学歴理由: 他教員と同等以上の学歴が求められる
・学歴 大卒	経歴理由: 即戦力とするため
・経歴 指導経験 2年以上	理由:
	理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 車輦 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域 気候(熱帯性気候) 気温(15-30℃位) 電気 安定 不安定 なし
 電話 インターネット可 通話可 不良 なし) 水道 安定 不安定 なし)



平成 22年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(JV 日青 SV 日SV)
 短期(JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22年 7月 8日

調査者名:吉永 由美

要請番号(JL 636 - 10- B- 12)

国名	職種/指導科目 (コード 6901)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ルワンダ	職種 理数科教師	○新規 ○交替 2 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	23 / 3
	指導科目			2	/
	職種(英) Science & Mathematics Education			3	/
	指導科目(英)				年 月 から

プログラム番号・名 6360000000008 プロジェクト名
 科学技術教育・訓練プログラム

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education
	2)配属先名 (日本語) ムサンゼ科学学校 (英語) Musanze Science School
	3)任地 北部県ムサンゼ郡ルワンボゴ 首都(キガリ)から 北 方向 110 Km 主要都市(キガリ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 2.0 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1957年にカトリック系教会によって理系教育を目的に設立され、ジェノサイド後は95年に再開した。現在は政府と教会の援助を受け運営している。生徒数736人(男女共学)、教師31名。KOICAボランティア2名、World Teachボランティア1名が活動中。年間予算約250,000USD。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ル国政府は科学技術人材の育成、理数科教育の強化政策を掲げているが、国内では慢性的に理数科教師が不足している。JICAは教育省と協力し、2008年2月から全国中等理数科現職教員の研修制度を導入するプロジェクト(「中等理数科教育改善プロジェクト/SMASSE」)を実施しており、全国で11箇所の中等学校を地方研修センターとして強化する予定だが、同校はその一校に選定されている。同校では、設立時に教科書、実験機材等も供与されており、充実した実験用機材を保持しているが、有効活用されていない。隊員要請として限られた機材と予算の中で実験を伴う教授が可能な数学・物理教師が求められた。		
	2)期待される具体的業務内容 1. 中等学校レベルの数学・物理クラスを担当する。 2. 基礎から応用レベルまでの幅広い範囲の授業を行う。 3. 実験を積極的に取り入れた授業を行い授業改善を提唱し、同僚の指導力の向上を図る。		
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 実験室、実験機材(日本の学校の実験室で見られる実験機材一式)		
	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 理数科教師15名(うち女性1名、25~60才)	5)業務使用言語 ● 英語 () ○ ()	6)選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル:) <input type="checkbox"/> (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	・教諭免許 中高・理	性別理由:
	・学歴 大卒	学歴理由: 他教員と同等以上の学歴が求められる
	・経験 指導経験 2年以上	経験理由: 即戦力とするため
	理由:	理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (○:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(熱帯性気候) 気温(15-30℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
----------	--



平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 8 月 10 日

要請番号(JL 636 - 10- B - 21)

調査者名: 吉永 由美

国名	職種/指導科目 (コード 6901)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ルワンダ	職種 理数科教師	◎新規 ○交替 代目	◎2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 1
	指導科目			2	23 / 3
	職種(英) Science & Mathematics Education			3	/
	指導科目(英)				年 月 から

プログラム番号・名 6360000000008 プロジェクト名
 科学技術教育・訓練プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education
	2) 配属先名 (日本語) ラ・サル ビュンバ中等学校 (英語) La Salle Byumba Secondary School
	3) 任地 北部県ギチュンビ郡ビュンバ 首都(キガリ)から 北 方向 60 Km 主要都市(キガリ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1.0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1953年にカトリック系教会によって教員養成を目的に設立され、78年に中等教育機関に変更。98年に再度教員養成校となるが、2003年に理数系(数学・物理)教育機関に変更、2006年より生物・化学コースが開設されている。生徒数740人(男女共学)、教師29名、現在外国の援助は無い。年間予算約107,000USD。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ル国政府は科学技術人材の育成、理数科教育の強化政策を掲げているが、国内では慢性的に理数科教師が不足している。JICAは教育省と協力し、2008年2月から全国中等理数科現職教員の研修制度を導入するプロジェクト(「中等理数科教育改善プロジェクト(Strengthening Science and Mathematics in Secondary Education /SMASSE)」)を実施しており、同校を地方研修センターとして強化中である。同校は、実験用機材を保持しているが、全く活用されていない。隊員要請として限られた機材と予算の中で実験を伴う教授が可能な生物・化学教師が求められた。		
	2) 期待される具体的業務内容 1. 中高レベルの生物・化学クラスを担当する。 2. 基礎から応用レベルまでの幅広い範囲の授業を行う。 3. 理数科担当教員と授業内容や進度を相談しながら、教員たちのレベルアップの一助を担う。 4. 理論に偏っている授業を実験を用いて生徒たちに身近な感覚を与え、理解させる。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 実験室、実験機材他		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 理数科教師25名(うち女性4名、25~59才)	5) 業務使用言語 ◎ 英語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	・教諭免許 中高・理	性別理由:
	・経験 実務経験 2年以上	学歴理由:
		経験理由: 即戦力とするため
		理由:
		理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ◎無 ○車輛 ○単車 ○自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)
概地況域 気候(熱帯性) 気温(15-30℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)



平成 22年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(JV 日青 SV 日SV)
 短期(JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22年 8月 10日

要請番号(JL 636 - 10- B- 22)

調査者名: 吉永 由美

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
ルワンダ	職種 理数科教師 (コード 6901)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	23 / 1	年 月 から
	指導科目			2	23 / 3	
	職種(英) Science & Mathematics Education			3	/	
	指導科目(英)					

プログラム番号・名 6360000000008 プロジェクト名
 科学技術教育・訓練プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education
	2) 配属先名 (日本語) ニヤマガベ中高等学校 (英語) Nyamagabe Secondary School
	3) 任地 南部県ニヤマガベ郡ガサカ 首都(キガリ)から 南 方向 160 Km 主要都市(キガリ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 3.0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1998年、理数系教育の強化を目的に教育省が設立した。生徒数740人(男女共学)、教師22名、現在外国の援助は無い。年間予算約140,000USD。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ル国政府は科学技術人材の育成、理数科教育の強化政策を掲げているが、国内では慢性的に理数科教師が不足している。JICAは教育省と協力し、2008年2月から全国中等理数科現職教員の研修制度を導入するプロジェクト(「中等理数科教育改善プロジェクト(Strengthening Science and Mathematics in Secondary Education /SMASSE)」)を実施しており、同校を地方研修センターとして強化中である。同校は、実験用機材を保持しているが、全く活用されていない。隊員要請として限られた機材と予算の中で実験をとまなう教授が可能な物理教師が求められた。		
	2) 期待される具体的業務内容 1. 高校レベルの物理クラスを担当する。 2. 基礎から応用レベルまでの幅広い範囲の授業を行う。 3. 理数科担当教員と授業内容や進度を相談しながら、教員たちのレベルアップの一助を担う。 4. 理論に偏っている授業を実験を用いて生徒たちに身近な感覚を与え、理解させる。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 実験室、実験機材他		

要 請 概 要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 理数科教師17名(うち女性1名、20~50才)	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル:) <input type="checkbox"/> (レベル:)
------------------	---	-----------------------------------	---

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	性別理由:
	・教諭免許 中高・理	学歴理由:
	・経験 実務経験 2年以上	経験理由: 関係者間の調整業務が主となるため
		理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (○:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域	気候(熱帯性) 気温(15-30℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
------	--



平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 8 月 12 日

要請番号(JL 642 - 10- B - 14)

調査者名: 細田悦子

国名	職種/指導科目 (コード 6901)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
セネガル	職種 理数科教師	○新規 ◎交替 3 代目	◎2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 1
	指導科目			2	23 / 2
	職種(英) Science & Mathematics Education 指導科目(英)			3	23 / 3

プログラム番号・名: 基礎教育の向上プログラム
プロジェクト名: プロジェクト名

1) 受入省庁名(日本語) 就学前・初等・中等教育省
(受入機関名)(英語) Ministry of pre-school, elementary and secondary education

2) 配属先名 (日本語) テイエス州初等教育教員養成校
(英語) Reroinal Office of Continual Traning of Thies

3) 任地 テイエス州ティエス県ティエス市
首都(ダカール)から 東 方向 70 Km
主要都市(テイエス)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0.5 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
ティエス州教育委員会の下部機関であり州内の現職教員研修の運営全般を監督する。12科目の研修授業を行っている。年間予算は約100万円。配属先には2009年6月より前任者であるJOCV(理数科教師)と米国人ボランティア(NGO)活動中。同市内には2009年1月よりJOCV(小学校教諭)が市内小学校で活動中。ティエス州は「理数科教育改善プロジェクト」の対象地域であり専門家との情報交換もある。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
中学・高校において行われる理数科の授業は理論中心であり実践的な授業が不十分とされている。前任者は配属先の同僚と共に、州内地域で行われる中学、高校教員の物理・化学の研修授業に参加し研修サポートを行っている。また、物理の授業に用いる実験機材は乏しいが、その中で実験方法を提案し、現地教員のモチベーションを高める役割に協力している。「理数科教育改善プロジェクト」の研修授業にも参加し、情報収集や研修内容を共有している。今後は小学校での巡回授業も積極的に実施することは可能であり、教員養成校や市内小学校で活動する隊員との連携が期待される。

2) 期待される具体的業務内容
理論中心の授業から、生徒中心で生徒の到達度を確認できる創意工夫のある実験や実施授業へと発展させる。
1、物理・化学担当同僚と共に州内の中学・高校で実施される教員研修をサポートする。
2、現地で調達できる材料を駆使し、物理や化学の授業で用いる実験機材や新しいアイデア教材作りを提案する。
3、同市内で活動する教育系隊員と連携し、教員養成校や小学校において理科・算数の授業を実施する。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
執務室 電気配線コード

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 物理・化学巡回指導主事 1名 その他教科 18名 指導対象者 中学・高校の物理・化学教師	5) 業務使用言語 ◎ フランス語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
--	--------------------------------------	--

条件(資格、免許、性別)及びその理由

・教諭免許 中・理 性別理由:
・経験 実務経験 5年以上 学歴理由:
経験理由: 対象者が現職教員となるため
理由:
理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ◎無 ○車輦 ○単車 ○自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域 気候(ステップ) 気温(15~40℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし)
電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 8 月 12 日

要請番号(JL 642 - 10 - B - 15)

調査者名: 細田悦子

国名	職種/指導科目 (コード 6901)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
セネガル	職種 理数科教師	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	23 / 1
	指導科目			2	23 / 2
	職種(英) Science & Mathematics Education			3	23 / 3
	指導科目(英)				年 月 から

プログラム番号・名: 基礎教育の向上プログラム
 プロジェクト名:

1) 受入省庁名(日本語) 就学前・初等・中等教育省
 (受入機関名)(英語) Ministry of pre-school, elementary and secondary education

2) 配属先名 (日本語) テイエス州現職教員研修局
 (英語) Thies Teacher training school

3) 任地 テイエス州ティエス県ティエス市
 首都(ダカール)から 東 方向 70 Km
 主要都市(テイエス)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0.5 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 テイエス州教育委員会管轄の初等教員養成校。養成校では教育理論や教授法を学び、指定小学校で教育実習を行い6ヶ月間で研修を修了する。同市内には2009年6月よりJOCV(理数科教師)と2009年1月よりJOCV(小学校教諭)が活動中。
 テイエス州は「理数科教育改善プロジェクト」の対象地域でもありJICA専門家との情報交換も行っている。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 同国初等教育において、図工・音楽・体育教育と同様に苦手意識の高い理科、算数授業への取り組みが求められる。現場教員の画一的な授業から、わかりやすく、生徒の到達度を確保され、創意工夫のある取り組みが行われる授業に改善するため、JOCVのアイデア(百マス計算等)や知識が期待されている。同市内にある現職教員研修センターと州教育委員会と活動する隊員と連携しつつ、養成校の学生や現職教員による理数科授業の質の向上を目指す。「理数科教育改善プロジェクト」による実施中の研修に参加することもできる。

2) 期待される具体的業務内容
 教員養成校の学生を対象に理数科授業の質の向上に貢献する。
 1 教員養成校の指定小学校で学生が行う授業をサポートする。
 2 教員養成校において、学生を対象に理数科の模擬授業を実施する。
 3 理数科授業に係る教材作りやアイデアを提供する。
 4 同市内の教育系隊員と連携し、セミナーやワークショップを企画、実施する。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 教室

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 配属先 教員養成校校長 活動先 小学校 校長、教員 指導対象者 小学生、教員養成校学生	5) 業務使用言語 ● フランス語 () ○ ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル:) <input type="checkbox"/> (レベル:)
---	---	---

資格条件

条件(資格、免許、性別)及びその理由

・教諭免許 中・理 性別理由:
 学歴理由:
 ・経歴 実務経歴 5年以上 経歴理由: 教員養成校での活動となるため経験が必要
 理由:
 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域 気候(ステップ) 気温(15~40℃位) 電気(□安定 不安定 □なし)
 電話(インターネット可 通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 不安定 □なし)



平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 7 月 6 日

要請番号(JL 021 - 10- B - 03)

調査者名: 小杉 尚子

国名	職種/指導科目 (コード 6902)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
カンボジア	職種 小学校教諭	○新規 ◎交替 2 代目	◎2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 1
	指導科目			2	23 / 2
	職種(英) Primary School Education			3	23 / 3
ア	指導科目(英)				年 月 日から

プログラム番号・名
 その他(社会的弱者支援)

プロジェクト名

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 教育青年スポーツ省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education, Youth and Sport
	2) 配属先名 (日本語) カンポット小学校教員養成校 (英語) Provincial Teacher Training Center, Kampot
	3) 任地 カンポット 首都(プノンペン)から 南西 方向 148 Km 主要都市(プノンペン)までの交通手段及び所要時間(バス で約 3 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 中学または高校卒業後に入学する2年制の小学校教員養成校で、修了生はカンポット州およびケップ特別市の小学校教員となる。校内には付属小学校を併設している。教員数25名。現在1年生100名(4クラス)、2年生91名(3クラス)がクメール語、数学、理科、社会、英語、心理学、体育などを学んでいる。VSO(教授法)とピースコー(英語)のボランティアが活動中で、2010年からは理科教師隊員も派遣開始。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 現在派遣中の隊員は主に体育と音楽を中心に、各教科の担当教官と協力して学生に対する指導を行っている。カンボジアの小学校ではこれまで体育・音楽・図工などの情操教育分野には重点が置かれておらず、また指導できる教諭もいないという状況にあった。しかし児童の体力向上や社会的モラルの育成、また児童を学校に引き付ける動機付けとしてもこれらの科目の重要性が認識され始めている。引き続き教官および将来小学校教諭となる学生に対してこれらの科目を指導して欲しいと、後任隊員の要請を受けた。		
	2) 期待される具体的業務内容 1. 同僚教官とともに体育科・音楽科・図工科の年間指導計画を立て、実施する。 体育は特にバレーボール、音楽はピアノやリコーダーの指導を求められている。図工は現在ほとんど行われていないが、今後はあまり道具を必要としない簡単なものから、徐々に取り入れていくことが期待される。 2. 各教科とも、実技紹介にとどまらず、単元設定の価値(期待される開発能力等)を踏まえ、詳細な単元指導計画を立案し、学習指導案例を作成する。 3. 他の小学校教諭隊員とともに、体育活動での交流試合や各教科の教授法に関する研修会を企画し、実施する。 4. 教員養成校の教官だけでなく、付属小学校や近隣小学校の教諭に対する研修会の実施も期待される。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 バレーボール、サッカーボール、バスケットボール ピアノ、リコーダー		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 体育担当1名:20歳代、男性、体育の指導経験は浅い 音楽・図工担当2名:50歳代、女性、音楽が専門 20歳代、女性、現在他教科を担当	5) 業務使用言語 ◎ クメール語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由
	・教諭免許 小学校教諭 ・学歴 大卒 ・経験 実務経験 2年以上
	性別理由: 学歴理由: 教員研修を企画・運営できる人材が必要 経験理由: 教員養成校での指導であるため
	理由: 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ◎無 ○車輦 ○単車 ○自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)
概地況域 気候(熱帯モンスーン) 気温(25~40℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 22年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(JV 日青 SV 日SV)
 短期(JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22年 8月 16日

要請番号(JL 021 - 10- B- 11)		調査者名: 小杉 尚子				
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
カンボジ ア	職種 小学校教諭 (コード 6902)	○新規 ●交替 3 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV		
	指導科目			1	23 / 1	年 月 から
	職種(英) Primary School Education			2	23 / 2	
指導科目(英)	3	23 / 3				
プログラム番号・名 その他(社会的弱者支援)		プロジェクト名				
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育青年スポーツ省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education, Youth and Sport					
	2) 配属先名 (日本語) シハヌークビル小学校教員養成校 (英語) Provincial Teacher Training College, Sihanouk Ville					
	3) 任地 シハヌークビル 首都(ブンペン)から 南西 方向 210 Km 主要都市(ブンペン)までの交通手段及び所要時間(バス で約 4 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1980年に設立された小学校教員を養成するための学校。2年制の学校で、1年生・2年生ともに2クラスずつ、約100名の学生が、クメール語、算数、理科、社会科、体育などを中心に学んでいる。教員数は15名(うち女性6名)。敷地内には付属小学校もあり、教育実習ができるようになっている。現在理科教育で、シニアボランティアを派遣中。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 2005年から2009年までは体育隊員が、2007年から現在までは小学校教諭隊員が派遣され、体育に加え音楽や図工の指導を行っている。校長・教頭ともに情操教育について高い関心を持っている。NGOから鍵盤ハーモニカやオルガンなどが寄贈されているが、これらを適切に教えられる教師がいない状況が続いている。引き続き音楽を中心に、図工・体育の指導を同校教官と学生に対し行って欲しいと、隊員の要請を受けた。					
	2) 期待される具体的業務内容 1. 鍵盤ハーモニカやオルガンの基本知識と演奏方法を、同校の音楽担当教員に指導する 2. 楽しみながら学べる音楽の授業を同僚教員とともに検討し、学生や付属小学校の児童を指導する 3. 楽しみながら学べる図工の授業を同僚教員に紹介し、教授法や教材作成のアドバイスを行う 4. 物や環境が整備されていない学校現場で実施可能な体力づくりの運動を、同僚教員とともに考案し、授業を実施する 5. 音楽・図工・体育に関する指導内容を各教科の担当教員とともに検討し、指導書を作成する					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 鍵盤ハーモニカ数台、オルガン約30台、リコーダー、音楽室					
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 音楽 1名(40代女性) 図工 1名(30代男性) 体育 1名(40代男性)		5) 業務使用言語 ● クメール語 () ○ ()		6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)	
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・教諭免許 小学校教諭 性別理由: 学歴理由: ・経験 実務経験 2年以上 経験理由: 主として教官に対する指導となるため 理由: 理由:					
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度	
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車					×	
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)						
概地 況域	気候(熱帯モンスーン) 気温(25~40℃位)		電気(☑安定 □不安定 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)			
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)					

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 8 月 16 日

要請番号(JL 021 - 10- B - 12)	調査者名: 小杉 尚子
-----------------------------	-------------

国名	職種/指導科目 (コード 6902)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
カンボジ ア	職種 小学校教諭 指導科目	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 1
	職種(英) Primary School Education 指導科目(英)			2	23 / 2
				3	23 / 3

プログラム番号・名 0210000000015 プロジェクト名
 教育の質とアクセス向上プログラム

配属先概要

1) 受入省庁名(日本語) 教育青年スポーツ省
 (受入機関名)(英語) Ministry of Education, Youth and Sport

2) 配属先名 (日本語) プレイベン小学校教員養成校
 (英語) Provincial Teacher Training Center, Prey Veng

3) 任地 プレイベン州プレイベン市コンボンレウ地区
 首都(プノンペン)から 南東 方向 90 Km
 主要都市(プノンペン)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2.5 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 配属先では、高校を卒業した生徒が2年間の教員養成課程を履修し、卒業後は州内の小学校教員となる。教員は18名(女性7名)、生徒は1学年146人(5クラス)、2学年106人(4クラス)で、国語(クメール語)、算数、理科、社会科、家政、体育、コンピュータを学んでいる。音楽と図工は社会科の中に含まれている。敷地内には児童数300人の付属小学校が併設され、21年度1次隊の理数科教師隊員が活動中である。

要請概要

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 カンボジアの教育現場では体育、音楽、図工等の情操教育の指導要綱が整備されていない、教員はそれぞれ独自の方法で授業を実施している。しかし、その内容は児童の感性を養うには充分とは言えず、またどのような指導をすれば良いのかの知識も不足しているのが現状である。そこで日本での教員が地元の教員とともに授業を行うことで、児童の感性が養える授業内容への改善が期待されている。音楽に関しては、JHP・学校をつくる会(日本のNGO)の楽器演奏研修に教員を派遣し、楽器が寄贈されているが、仕舞われたままの状態なので、楽器演奏指導も期待されている。

2) 期待される具体的業務内容
 ・音楽、図工、体育の授業について、児童の興味を引き出す授業方法を紹介する。
 (日本での手法を紹介し、配属先に適した形での導入が期待されている。)
 ・児童が中心となるような授業内容の向上を支援する。
 ・同僚教員及び生徒に対し、情操教育とはどのようなものなのか、またその楽しさを理解してもらう。
 ・日本のNGOから寄贈された鍵盤ハーモニカやリコーダーなどの楽器演奏の指導を行う。
 ・情操教育で必要とされる教材の現地にある材料での製作を支援する。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 鍵盤ハーモニカ、リコーダー

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 体育教員 男性2名 38~40才 経験10年以上 音楽担当 女性46才 図工担当 男性47才	5) 業務使用言語 ● クメール語 () ○ ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (ﾊﾞﾙ:) <input type="checkbox"/> (ﾊﾞﾙ:)
--	---	---

資格条件

条件(資格、免許、性別)及びその理由

・教諭免許 小学校教諭 性別理由:
 学歴理由:
 ・経験 実務経験 3年以上 経験理由: 状況に対応できる創意、工夫が必要となる。
 理由:
 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (○:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域 気候(熱帯モンスーン) 気温(20~40℃位) 電気(安定 不安定 なし)
 電話(インターネット可 通話可 不良 なし) 水道(安定 不安定 なし)



平成 22年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22年 7月 7日

要請番号(JL 024 - 10- B- 15)

調査者名: 山根 幸子

国名	職種/指導科目 (コード 6902)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ラオス	職種 小学校教諭	○新規 ●交替 2代目	●2年	1	23 / 1
	指導科目		○1年	2	23 / 2
	職種(英) Primary School Education		○ヶ月	3	23 / 3
				年 月 日から	

プログラム番号・名 0240000000004 プロジェクト名 基礎教育改善

1) 受入省庁名(日本語) 教育省
 (受入機関名)(英語) Ministry of Education

2) 配属先名 (日本語) トゥラコム郡教育局(活動先はトンカム小学校)
 (英語) Turakom District Education Bureau (Thonkham Primary School)

3) 任地 ビエンチャン県トゥラコム郡バンクン
 首都(ビエンチャン)から 北 方向 68 Km
 主要都市(ビエンチャン)までの交通手段及び所要時間(車 で約 1.5 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 トゥラコム郡教育局は、郡内の小・中学校の管理、教員の評価、試験問題の作成、地域PTAとの協議を行っている。活動先のトンカム小学校は全校児童277人、1～5学年までである完全校である。算数の授業は各学年週に5～6時間行われている。同小学校は、隣接する教員養成短期大学学生の実習先でもあり、将来的に同地域のモデル校になるよう期待されている。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 2008年まで教員養成校を対象に実施されていた理数科教員養成プロジェクト(SMATT)により、養成校教員の知識は向上した。しかし、現役小学校教員の指導力や指導に必要な知識は、依然十分ではなく、長期的な協力が必要とされている。前任者は、カウンターパートへ助言を行うだけでなく、チームティーチングや自ら授業を持ち直接児童に指導することで、カウンターパートに指導法を示したり、その経験を補助教材開発に活かしたりもしてきた。今後、同任地に派遣される予定の他の小学校教諭隊員と連携しながら、地域全体の算数教育の底上げをしていくことが期待されている。

2) 期待される具体的業務内容
 1 算数の指導における教師の指導力向上に努める。
 2 身近なものを利用した教具、補助教材作成とその紹介を行い、指導法の改善・生徒の理解力の向上を図る。
 3 隣接する教員養成短期大学から来る教育実習生への指導や助言を行う。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 黒板、チョーク、文房具

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル トンカム小学校 教員数:10名(30～40歳代) クラス数:7クラスと就学前教育クラス	5) 業務使用言語 ● ラオス語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
---	-------------------------------------	--

条件(資格、免許、性別)及びその理由

・教諭免許 小学校教諭 性別理由:
 学歴理由:
 経験理由:

・算数教育の知識 理由:
 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輦 ○単車 ●自転車			×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (○:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域 気候(亜熱帯) 気温(15-40℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
 電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 7 月 7 日

要請番号(JL 024 - 10 - B - 18)

調査者名: 山根 幸子

国名	職種/指導科目 (コード)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ラオス	職種 小学校教諭 指導科目	◎新規 ○交替 代目	◎2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 1
	職種(英) Primary School Education 指導科目(英)			2	23 / 2
	3			23 / 3	

プログラム番号・名 0240000000004 プロジェクト名
基礎教育改善

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education
	2) 配属先名 (日本語) トゥラコム郡教育局(配属先はバンケン小学校) (英語) Thoulakom District Education Bureau (Ban Keun Primary School)
	3) 任地 ビエンチャン県トゥラコム郡 首都(ビエンチャン)から 北 方向 68 Km 主要都市(ビエンチャン)までの交通手段及び所要時間(車 で約 1.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) トゥラコム郡教育局は、郡内の小・中学校の管理、教員の評価、試験問題の作成、地域PTAとの協議を行っている。活動先のバンケン小学校は全校児童83名、1~5学年まで全5クラスある小規模完全校である。算数の授業は各学年週に5~6時間行われている。同小学校は、教員養成短期大学学生の教育実習先でもある。校舎は日本からの無償援助で建設され、Room to Read(NGO)から図書の援助を受けている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 2008年まで教員養成校を対象に実施されていた理科教科教員養成プロジェクト(SMATT)により、養成校教員の知識は向上した。しかし、現役小学校教員の指導力や指導に必要な知識は、依然十分ではなく、長期的な協力が必要とされており、要請に至った。今後、同任地に派遣される予定の他の小学校教諭隊員と連携しながら、地域全体の算数教育の底上げが期待されている。		
	2) 期待される具体的業務内容 1 算数の指導における教師の指導力向上に努める。 2 身近なものを利用した教具、補助教材作成とその紹介を行い、指導法の改善・生徒の理解力の向上を図る。 3 教員養成短期大学から来る教育実習生への指導や助言を行う。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 黒板、チョーク、文房具		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル バンケン小学校 教員数:7名(女性4名)、うち1名は巡回型英語教師 教員年齢:25~53歳 校長は女性	5) 業務使用言語 ◎ ラオス語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	・教諭免許 小学校教諭	性別理由:
		学歴理由:
		経験理由:
	・算数教育の知識	理由:
		理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
◎有 ○無 ○車輦 ○単車 ◎自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(亜熱帯) 気温(15-40℃位)	電気(☑安定 □不安定 □なし)
	電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 22年度秋 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 7 月 7 日

調査者名: 山根 幸子

要請番号(JL 024 - 10 - B - 19)

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
ラオス	職種 小学校教諭 (コード 6902)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	23 / 1	年 月 から
	指導科目			2	23 / 2	
	職種(英) Primary School Education			3	23 / 3	
	指導科目(英)					

プログラム番号・名 024000000004 プロジェクト名
 基礎教育改善

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education
	2) 配属先名 (日本語) トゥラコム郡教育局(活動先はシンフアン小学校) (英語) Thoulakom District Education Bureau (Sibounhueng Primary School)
	3) 任地 ビエンチャン県トゥラコム郡 首都(ビエンチャン)から 北 方向 68 Km 主要都市(ビエンチャン)までの交通手段及び所要時間(車 で約 1.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 郡教育局は、郡内の小・中学校の管理、教員の評価、試験問題の作成、地域PTAとの協議を行っている。シンフアン小学校は全校児童124人、1~5学年まで全5クラスある小規模完全校である。算数の授業は各学年週に5~6時間行われている。同小学校は、教員養成短期大学からの教育実習生の受け入れ先でもある。過去に、韓国の慈善団体によって遊具の建設や図書を提供が行われたことがある。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 2008年まで教員養成校を対象に実施されていた理科数教員養成プロジェクト(SMATT)により、養成校教員の知識は向上した。しかし、現役小学校教員の指導力や指導に必要な知識は、依然十分ではなく、長期的な協力が必要とされており、要請に至った。今後、同任地に派遣される予定の他の小学校教諭隊員と連携しながら、地域全体の算数教育の底上げが期待されている。
	2) 期待される具体的業務内容 1 算数の指導における教師の指導力向上に努める。 2 身近なものを利用した教具、補助教材作成とその紹介を行い、指導法の改善・生徒の理解力の向上を図る。 3 教員養成短期大学から来る教育実習生への指導や助言を行う。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 黒板、チョーク、文房具

資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル シンフアン小学校 教員数:7名(女性5名) 教員年齢:22~50歳 校長は男性	5) 業務使用言語 ● ラオス語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由		

・教諭免許 小学校教諭	性別理由:
	学歴理由:
	経験理由:
・算数教育の知識	理由:
	理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輦 ○単車 ●自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (○:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域	気候(亜熱帯) 気温(15-40℃位)	電気(☑安定 □不安定 □なし)
	電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 7 月 7 日

要請番号(JL 024 - 10 - B - 20)

調査者名: 山根 幸子

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ラオス	職種 小学校教諭 (コード 6902)	◎ 新規 ○ 交替 代目	◎ 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1	23 / 1	年 月 から
	職種(英) Primary School Education			2	23 / 2	
指導科目(英)	3	23 / 3				

プログラム番号・名 0240000000004 プロジェクト名 基礎教育改善

1) 受入省庁名(日本語) 教育省
 (受入機関名)(英語) Ministry of Education

2) 配属先名 (日本語) サバナケット県教育局(活動先はノンヒンファ小学校)
 (英語) Savannakhet Provincial Education Service (Nonhinhea Primary School)

3) 任地 サバナケット県カインソン郡
 首都(ビエンチャン)から 南東 方向 500 Km
 主要都市(カイン郡)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.1 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 県教育局は、県内の小・中学校の教育管理、教育の質向上のためのプログラムの実施と県内の成人、子どもたちへの教育機会の提供を行っている。活動先小学校は児童数約480名、1～5学年まで全17クラスと就学前クラスがある完全校である。算数科は5～6時間/週である。2010年から開始されたJICA「理数科現職教員研修改善プロジェクト(ITSME)」の対象校である。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 ラオスでは教師の質の低さから、児童の算数学力が伸びず、理解が不十分のまま進級するケースが多い。2008年まで教員養成校を対象に実施されていた理数科教員養成プロジェクト(SMATT)により、養成校教員の知識は向上した。しかし、現役小学校教員の指導力や指導に必要な知識は、依然十分ではなく、長期的な協力が必要とされており、要請に至った。今後、同任地に派遣される予定の他の小学校教諭隊員と連携しながら、地域全体の算数教育の底上げや、上述のITSMEプロジェクト専門家との連携も期待されている。

2) 期待される具体的業務内容
 1. 教員への助言やチームティーチング、模範授業等をとおして、身近なものを利用した教員・補助教材を紹介し、理数科の指導における教師の指導力と児童の理解力向上に努める。
 2. ITSMEプロジェクトと連携しながら、校内研修制度の強化に努める。
 3. 教員養成短期大学から来る教育実習生への指導や助言を行う。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 黒板、チョーク、文房具

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ノンヒンファ小学校 教員数:20名(うち17名女性) 教員年齢:30～52歳 校長は女性	5) 業務使用言語 ◎ ラオス語 () ○ ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル:) <input type="checkbox"/> (レベル:)
---	-------------------------------------	---

資格条件
 条件(資格、免許、性別)及びその理由
 ・教諭免許 小学校教諭 性別理由:
 学歴理由:
 経歴理由:
 ・小学校における理数科指導の知識 理由:
 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
◎有 ○無 ○車輦 ○単車 ◎自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域 気候(亜熱帯) 気温(15-40℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
 電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 22年度秋 募集ボランティア要望調査票



長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22年 7月 7日

要請番号(JL 024 - 10- B - 21)	調査者名: 山根 幸子
-----------------------------	-------------

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ラオス	職種 小学校教諭 (コード 6902)	◎新規 ○交替 代目	◎2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 1
	指導科目			2	23 / 2
	職種(英) Primary School Education			3	23 / 3
	指導科目(英)				年 月 から

プログラム番号・名 0240000000004 プロジェクト名 基礎教育改善

1) 受入省庁名(日本語) 教育省
(受入機関名)(英語) Ministry of Education

2) 配属先名 (日本語) サバナケット県教育局(活動先はノドゥン小学校)
(英語) Savannakhet Provincial Education Service (Nongdeun Primary School)

3) 任地 サバナケット県カイソン郡
首都(ビエンチャン)から 南東 方向 500 Km
主要都市(カイン郡)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.2 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
県教育局は、県内の小・中学校の教育管理、教育の質向上のためのプログラムの実施と県内の成人、子どもたちへの教育機会の提供を行っている。活動先小学校は児童数約340名、1~5学年まで全10クラスと就学前クラスがある完全校である。算数科は5~6時間/週である。教員養成短大からの教育実習生を受け入れている。他国ODAからの援助はないが、民間企業によって校舎の建設や文房具の提供が行われたことがある。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
2008年まで教員養成校を対象に実施されていた理数科教員養成プロジェクト(SMATT)により、養成校教員の知識は向上した。しかし、現役小学校教員の指導力や指導に必要な知識は依然十分ではなく、長期的な協力が必要とされており、要請に至った。また、2010年より同県内で実施されているJICAの技プロ「理数科現職教員研修改善プロジェクト(ITSME)」や、今後同任地に派遣される予定の他の小学校教諭隊員や中高一貫校で活動している理数科教師隊員と連携しながら、地域全体の算数・数学教育の底上げが期待されている。

2) 期待される具体的業務内容
1 任国教員の、算数の指導力向上のために、模範授業、協働授業(チームティーチング)、観察授業、協働教材研究等、具体的活動を通じた的確な指導・助言を行なう。
2 教員の指導法改善、児童の理解力向上のための身近なものを利用した教具、補助教材の作成と具体的活動を通して活用例の紹介を行なう。
3 教員養成短期大学から来る教育実習生への指導や助言を行う。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
黒板、チョーク、文房具

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ノドゥン小学校 教員数:12名(校長のみ男性) 教員年齢:24~57歳	5) 業務使用言語 ◎ ラオス語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
---	--	--

条件(資格、免許、性別)及びその理由

・教諭免許 小学校教諭 性別理由:
学歴理由:
経験理由:

・算数指導の知識 理由:
理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
◎有 ○無 ○車輛 ○単車 ◎自転車			×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 気候(亜熱帯) 気温(15-40℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
況域 電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 7 月 7 日

調査者名: 山根 幸子

要請番号(JL 024 - 10- B - 22)

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ラオス	職種 小学校教諭 (コード 6902)	◎新規 ○交替 代目	◎2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 1
	指導科目			2	23 / 2
	職種(英) Primary School Education			3	23 / 3
	指導科目(英)				年 月 日から

プログラム番号・名 0240000000004 プロジェクト名 基礎教育改善

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education
	2) 配属先名 (日本語) サバナケット県教育局(活動先はサティット小学校) (英語) Savannakhet Provincial Education Service (Sathit Primary School)
	3) 任地 サバナケット県カインソン郡 首都(ビエンチャン)から 南東 方向 500 Km 主要都市(カインソン郡)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.2 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 県教育局は、県内の小・中学校の教育管理、教育の質向上のためのプログラムの実施と県内の成人、子どもたちへの教育機会の提供を行っている。サティット小学校は児童数約250名、1~5学年まで全6クラスあり、算数科の授業は週5~6時間行われている。教員養成短大からの教育実習生を年に数ヶ月受け入れている。外国の援助としては日本の小学校から絵本の提供を受けたことがある。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 2008年まで教員養成校を対象に実施されていた理数科教員養成プロジェクト(SMATT)により、養成校教員の知識は向上した。しかし、現役小学校教員の指導力や指導に必要な知識は依然十分ではなく、長期的な協力が必要とされており、要請に至った。また、2010年から同県内で実施されているJICAの技プロ「理数科現職教員研修改善プロジェクト(ITSME)」や、今後同任地に派遣される予定の他の小学校教諭隊員や中高一貫校で活動している理数科教師隊員と連携しながら、地域全体の算数・数学教育の底上げが期待されている。		
	2) 期待される具体的業務内容 1 任国教員の、算数の指導力向上のために、模範授業、協働授業(チームティーチング)、観察授業、協働教材研究等、具体的活動を通じた的確な指導・助言を行なう。 2 教員の指導法改善、児童の理解力向上のための身近なものを利用した教具、補助教材の作成と具体的活動を通して活用例の紹介を行なう。 3 隣接する教員養成短期大学から来る教育実習生への指導や助言を行う。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 黒板、チョーク、文房具		

要 請 概 要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル サティット小学校 教員数:6名(女性5名) 教員年齢:42~53歳 校長は女性	5) 業務使用言語 ◎ ラオス語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
------------------	--	-------------------------------------	--

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
	・教諭免許 小学校教諭	性別理由:	
		学歴理由:	
	・算数指導の知識	経験理由:	
		理由:	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
◎有 ○無 ○車輦 ○単車 ◎自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(亜熱帯) 気温(15-40℃位)	電気(☑安定 □不安定 □なし)
	電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 22年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(JV 日青 SV 日SV)
 短期(JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 7 月 2 日

要請番号(JL 045 - 10- B - 11)

調査者名: 藤田晃典

国名	職種/指導科目 (コード 6902)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
モンゴル	職種 小学校教諭	○新規 ◎交替 2代目	◎2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 2
	指導科目			2	23 / 3
	職種(英) Primary School Education			3	/
	指導科目(英)				年 月 から

プログラム番号・名 0450000000003 プロジェクト名
 基礎教育・高等教育及び職業訓練等の充実を通じた人材育成支援プログラム

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 教育文化科学省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education, Culture and Science
	2) 配属先名 (日本語) スフバートル第4学校 (英語) Sukhbaatar school No.4
	3) 任地 セレンゲ県スフバートル 首都(ウランバートル)から 北 方向 320 Km 主要都市(ウランバートル)までの交通手段及び所要時間(車 で約 5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ロシアとの国境近くの町の11年制学校。小学部は2部制であり午前は2-4年生、午後は1、5年生に授業を行っている。職員数は39名うち教員は36名、全体の生徒総数は約750名。現在、11年制から12年制へ移行中。JICAの実施した「子どもの発達を支援する指導法改善プロジェクト(2009年7月終了)」の対象校であり、理数科教師、体育、小学校教諭のJOCVが活動中。年間予算は約1900万円。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 当国では、これまで就学前教育の段階から実施されてきた記憶中心の教育が見直され、考える力を伸ばし子供中心の授業を行う新ナショナルスタンダードが2005年9月に制定された。新スタンダード導入により配属先は11年制から12年制へ移行中である。配属先でも、新スタンダードが導入されており、現場のニーズを取り入れた子供中心の教育を推進していくために現在JOCVを派遣中であるが、今後も引き続き協力が求められており今回の要請に至った。		
	2) 期待される具体的業務内容 1.同僚教師とともに小学部の生徒に対し音楽、体育、図工など副教科の授業を行う。 2.同僚教師とともに指導内容の検討を行う。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 生徒1-5年生(6-11歳程度) 同僚教員20-30代	5) 業務使用言語 ◎ モンゴル語 () ○ ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル:) <input type="checkbox"/> (レベル:)

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由
	・教諭免許 小学校教諭
	性別理由:
	学歴理由:
	経歴理由:
理由:	
理由:	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ◎無 ○車輦 ○単車 ○自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域 気候(大陸性気候) 気温(-30~30℃位) 電気安定 不安定 なし
 電話(インターネット可 通話可 不良 なし) 水道安定 不安定 なし



平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 7 月 2 日

調査者名:藤田晃典

要請番号(JL 045 - 10- B - 12)

国名	職種/指導科目 (コード 6902)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
モンゴル	職種 小学校教諭	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 1
	指導科目			2	23 / 2
	職種(英) Primary School Education			3	23 / 3
	指導科目(英)				年 月 日 から

プログラム番号・名 0450000000003 プロジェクト名
 基礎教育・高等教育及び職業訓練等の充実を通じた人材育成支援プログラム

配属先概要	1)受入省庁名(日本語) 教育文化科学省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education, Culture and Science
	2)配属先名 (日本語) セトゲムジ統合学校 (英語) Setgemj School Complex
	3)任地 ウランバートル 首都(ウランバートル)から 北 方向 0 Km 主要都市(ウランバートル)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 首都にある11年制学校で小学部は2部制。小学部の職員数は約28名、生徒数は約850名。現在、11年制から12年制へ移行中。JICAの実施した「子どもの発達を支援する指導法改善プロジェクト(2009年7月終了)」の対象校。2006年に日本の無償資金協力により新しい校舎が建設された。これまでSVで理数科教師が派遣されていた他、現在は小学校教諭のJOCVが活動中。年間予算は約3900万円。

要請概要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 当国では、これまで就学前教育の段階から実施されてきた記憶中心の教育が見直され、考える力を伸ばし子供中心の授業を行う新ナショナルスタンダードが2005年9月に制定された。新スタンダード導入により配属先は11年制から12年制へ移行中である。配属先でも、新スタンダードが導入されており、現場のニーズを取り入れた子供中心の教育を推進していくために現在JOCVを派遣中であるが、今後も引き続き協力が求められており今回の要請に至った。		
	2)期待される具体的業務内容 1.小学部4-6年生の生徒に対して同僚教師とともに、自然科学や理科の授業を行う。 2.中等部派遣予定のJICAボランティア(理数科教師/理科)や同僚教師と連携して指導内容の検討を行う。 3.可能であれば他の教科(体育、図工など)についても授業を行う。		
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 職員室のコンピュータ、プリンター、コピー		
	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 生徒4-6年生(10-12歳程度) 同僚教員20-30代	5)業務使用言語 ● モンゴル語 () ○ ()	6)選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由
	・教諭免許 小学校教諭
	性別理由:
	学歴理由:
	経歴理由:
	理由:
	理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輜 ○単車 ○自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (○:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地域	気候(大陸性気候) 気温(-30~30℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
-----	--

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 7 月 2 日

要請番号(JL 045 - 10- B- 13)	調査者名: 藤田晃典
---------------------------	------------

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
モンゴル	職種 小学校教諭 (コード 6902)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	23 / 1	年 月 から
	指導科目			2	23 / 2	
	職種(英) Primary School Education			3	23 / 3	
	指導科目(英)					

プログラム番号・名 0450000000003 プロジェクト名
 基礎教育・高等教育及び職業訓練等の充実を通じた人材育成支援プログラム

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 教育文化科学省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education, Culture and Science
	2) 配属先名 (日本語) 第47学校 (英語) School No.47
	3) 任地 ウランバートル 首都(ウランバートル)から 北 方向 0 Km 主要都市(ウランバートル)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 数学、英語、地理に特に力を入れている11年制学校。小学部は2部制であり午前は7-11年生、午後は1-6年生に授業を行っている。職員数は83名うち小学部の教員数は21名、生徒数は約710名(全生徒数約1300名)。現在、11年制から12年制へ移行中。教員大学に配属されていたJOCV(小学校教諭)が同校で公開授業を行った。年間予算は約2700万円。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 当国では、これまで就学前教育の段階から実施されてきた記憶中心の教育が見直され、考える力を伸ばし子供中心の授業を行う新ナショナルスタンダードが2005年9月に制定された。新スタンダード導入により配属先は11年制から12年制へ移行中である。本配属先では、教育大学に配属されていたJOCVが公開授業を行っており、日本式の授業方法を取り入れたい、日本の文化習慣の良いところを学びたいとの希望により本要請となった。教員との交流を通じた経験の交換や日本の文化や生活習慣、仕事に対する姿勢などを同僚教員や生徒に伝えることが求められている。
	2) 期待される具体的業務内容 1.小学部4-6年生の生徒に対して同僚教師とともに、算数、理科、図工などを中心に、創造力を豊かにする授業を行う。あわせて日本の授業方法を紹介する。 2.折り紙を教材化し、学習活動を通して日本の伝統文化に触れる。 3.初級の日本語を教えるクラブや課外活動に協力する。 このほか、必要に応じて、任国教員や保護者に対し初等教育法等について助言する。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 生徒4-6年生(10-12歳程度) 同僚教員20-30代	5) 業務使用言語 ● モンゴル語 () ○ ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル:) <input type="checkbox"/> (レベル:)
---	--------------------------------------	---

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	性別理由:
	・教諭免許 小学校教諭	学歴理由:
	・経験 実務経験 3年以上	経歴理由: 教員の指導・助言を求められているため
		理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (○:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(大陸性気候) 気温(-30~30℃位)	電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)	水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし



平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 7 月 2 日

要請番号(JL 045 - 10- B - 14)

調査者名: 藤田晃典

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
モンゴル	職種 小学校教諭 (コード 6902)	◎新規 ○交替 代目	◎2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 1
	指導科目			2	23 / 2
	職種(英) Primary School Education			3	23 / 3
	指導科目(英)				年 月 から

プログラム番号・名 0450000000003 プロジェクト名
 基礎教育・高等教育及び職業訓練等の充実を通じた人材育成支援プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育文化科学省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education, Culture and Science
	2) 配属先名 (日本語) オルホン県教育文化局 (英語) Education and Culture Department, Orkhon Province
	3) 任地 オルホン県エルデネット 首都(ウランバートル)から 北西 方向 380 Km 主要都市(ウランバートル)までの交通手段及び所要時間(車 で約 5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先は、オルホン県の教育文化施設をすべて管轄している県の機関。教育科学文化省から出された教育方針にそった授業が行われるよう監督を行っている。具体的には新教育スタンダードの普及や各教員、校長への助言、カリキュラムの変更や教育手法の策定など。管轄の教育機関は、大学4校、専門学校1校、小中学校18校、幼稚園21園。KOICAの幼稚園教諭が活動中。年間予算は約530万円。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 当国では、これまで就学前教育の段階から実施されてきた記憶中心の教育が見直され、考える力を伸ばし子供中心の授業を行う新ナショナルスタンダードが2005年9月に制定された。本配属先でも子供中心の教育を行う新スタンダードの普及、各学校への導入が推進されている。新スタンダード導入にあわせて、現場教員の指導手法の向上、また、各学校での子供中心の授業を行うためのアドバイスが求められ本要請に至った。本要請は、教育文化局に配属し各学校を巡回する内容であるが、巡回の対象は、18校の小中学校(11年制学校)で教員数約250名、小学部(1-5年生)の総生徒数は約6000名。
	2) 期待される具体的業務内容 1. 県内の学校を巡回し各学校の教員とともに巡回先小学部の生徒に対し家庭科の授業を行う。 2. 教員向けの教科指導法に関する講習会や研究協議会を企画・運営する。 3. 各学校で生徒への直接授業を通して、任国教員への指導法について啓発活動を行う。併せて教員への指導・助言を行う。 4. 授業実践から得られた成果を研修会等で協議し深め合い、共有化する。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし

要 請 概 要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 生徒1-5年生(6-11歳程度) 教育文化局担当者30-50代 各学校教員20-50代	5) 業務使用言語 ◎ モンゴル語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
------------------	---	--------------------------------------	--

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	性別理由:
	・教諭免許 小学校教諭	学歴理由:
	・経験 実務経験 3年以上	経験理由: 現職教員の指導助言活動にかかわるため
		理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ◎無 ○車輛 ○単車 ○自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(大陸性気候) 気温(-30~30℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 7 月 7 日

要請番号(JL 048 - 10 - B - 03)

調査者名: 政金 直人

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ブータン	職種 小学校教諭 (コード 6902)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 1
	指導科目			2	23 / 2
	職種(英) Primary School Education			3	23 / 3
	指導科目(英)				年 月 から

プログラム番号・名 0480000000003 プロジェクト名
 学校教育改善プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Educatioun
	2) 配属先名 (日本語) 学校教育局 デチエンチョリン小中学校 (英語) Department of School Education, Dechencholing Middle Secondary School
	3) 任地 ティンパー 首都(ティンパー)から 北 方向 10 Km 主要都市(ティンパー)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 首都ティンパーの北部に位置する公立小・中学校。Pre Primary(幼稚園年長相当)からClass10(高校1年生相当)の生徒が通う。2009-2010年度は、生徒数約1,800名(49クラス)、教員数73名。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ブータンにおける体育教科は、2000年に小中学校の正規教科となった。JICAは1993年から体育隊員を派遣し同分野に協力を行っている。隊員の活動は、授業を担当し、同僚教員及び生徒に対して体育教科の重要性への理解促進を目的としているが、ブータン人体育教員の養成もまた課題である。 同校は体育教員が配置されていないため、同僚教員、生徒に対し体育の授業を実践し示すことが求められ要請に至った。		
	2) 期待される具体的業務内容 ・Pre Primary(幼稚園年長相当)からClass6(6年生相当)の体育授業を担当する。 ・道具がない中での工夫した体育授業を行う。 ・学校教育関係者への体育教科理解と定着を促進する。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 グラウンド、バスケットコート、ボール類		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 校長:50代男性 同僚教員	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由
	・教諭免許 小学校教諭 性別理由:
	・学歴 大卒 体育 学歴理由: 体育未経験者に対する指導のため
	理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域	気候(温暖) 気温(0~30℃位)	電気(□安定 ☑不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし)	水道(□安定 ☑不安定 □なし)



平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 6 月 23 日

要請番号(JL 051 - 10- B - 01)

調査者名: 高田 真砂子

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
バングラ デシュ	職種 小学校教諭 (コード 6902)	○新規 ◎交替 2 代目	◎2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等
	指導科目			1 23 / 1	年 月 から
	職種(英) Primary School Education 指導科目(英)			2 23 / 2	
				3 23 / 3	

プログラム番号・名 0510000000004 プロジェクト名
 基礎教育の質の向上プログラム

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 首相府 NGO局 (受入機関名)(英語) Prime Minister's Office, NGO Affairs Bureau
	2)配属先名 (日本語) NGO 基礎開発パートナー (英語) NGO BDP (Basic Development Partners)
	3)任地 ガジプール県 首都(ダッカ)から 北西 方向 50 Km 主要都市(ダッカ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ダッカ県を含む全国6県に事務所を置き、約75の小学校(ノンフォーマルスクール)を運営し、初等教育、職業訓練(中等教育終了者対象)、奨学金プログラムなどを実施。運営資金は主に日本のNGO団体、アジアキリスト教教育基金(ACEF)とアジア協会アジア友の会(JAFS)から支援を受けている。2009年度の年間予算は250,770ドル。これまで5名のボランティアが派遣され、初等教育に携わっている。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 日本のNGO団体からの援助を受け、初等教育を中心とした教育援助を実施するBDPは、政府の初等教育強化の方針に沿い、教育の質の向上と平等な実施を目標に置き活動している。現在3名のボランティアが別地域に派遣され、暗記中心で一方向的な授業の質向上のために、教師を対象とした定期的なワークショップの開催や、教授マニュアル、副教材などの作成に携わっている。ダッカ本部に派遣される隊員を中心として、配属先事務所教育担当者と共に、地方学校の授業の質向上のための支援をする。本部のスタッフは日本の教育現場視察や支援者受入経験もあり、日本の教育に対する理解が深く、ボランティアからのアドバイスや技術指導への期待も大きい。		
	2)期待される具体的業務内容 1.ダッカ及び他地域配属のボランティアと協力し、ガジプール地域の小学校(10校)及び他地域の小学校において教師を対象とした楽しい指導方法ワークショップ実施及びフォローアップのための支援を行う。 2.ガジプール地域の小学校を巡回しながら、特に算数と英語の授業補佐を行う。 3.学校の授業を、暗記型から生徒が自ら考え参加する楽しい授業になるように、アイデアを提案し、教材などの作成を手伝い、教師が自ら工夫した授業を行えるように協力する。		
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし。		

要 請 概 要	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚2名(男性)、職業訓練教師4名(男性) 小学校教師70名(女性、1学校に7名程度、20~40代)	5)業務使用言語 ◎ ベンガル語 () ○ ()	6)選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
------------------	--	-------------------------------------	---------------------------------------

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	性別理由:
	・教諭免許 小学校教諭	学歴理由:
		経験理由:
	・小型自動二輪以上	理由:巡回型活動のため 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
◎有 ○無 ○車輦 ◎単車 ○自転車		N	x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(亜熱帯モンスーン) 気温(10-40℃位) 電気(☐安定 ☑不安定 ☐なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 ☐不良 ☐なし) 水道(☑安定 ☐不安定 ☐なし)
----------	---